

広報いちのせき chinoseki E-Style

Stylish & Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

4¹⁵

April
2014 No.206

★COVER

閉校を惜しむ松川小の卒業生

石川聖人^{さん}

【市役所からのお知らせ】

農林産物の放射線情報
行政改革の主な取り組み^{ほか}

【一関の四季彩】

藤沢・長徳寺「蘇民祭」

【わたしの夢】

高柳奏子^{さん} 萩荘小6年

【平成26年度施政方針】

ともに拓こう
ふるさと新時代

特集 震災3年目の誓い

希望の明日へ



施政方針

ともに拓こう ふるさと新時代

勝部修市長は、第47回市議会定例会で平成26年度の施政方針を示しました。26年度当初予算の総額は703億8百万円、前年度比1・3%の減です。「この予算を「ふるさとの新時代を拓く予算」と位置付け、市民の皆さんと共に確かなまちづくりを進めます。」

はじめに

アベノミクス効果で、国内の経済状況は明るい兆しが見えつつありますが、地方では、いまだに景気回復を実感できません。TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉や減反政策の見直しなどによる農政の大転換による、地域経済への影響も懸念されています。さらに、少子高齢化による人口減少社会が到来し、社会保障制度改革などへの対応が喫緊の課題となっています。この傾向は地方ほど強く、行政に対するニーズも多様化しています。今、社会構造の変化を見据えた行政運営の実現に向け、抜本的な見直しが求められています。大都市圏だけでなく、地方でも景気回復を実感できるよう、引き続き経

済対策に取り組むとともに、地方が特色ある独自の施策を実施できるような、財源の充実と地方分権改革によるさらなる権限移譲や規制緩和の推進を期待するものです。私は、昨秋の市長選挙で、引き続き今後4年間の市政運営を負託されました。平成26年度は、直面する市政課題の解決に向けた対応をさらに加速させます。26年度予算案をはじめ各種施策は、国際リニアコライダー（I-LC）の実現を見据えたもので、夢を現実にするべく多様なニーズや課題に的確に対応していくため熟考を重ねたものです。

ふるさとの新時代を拓く 平成26年度予算

私は、市長就任以来、「中東北の

の実施、英語生活を基本とする英語の森キャンプ事業の開催、外国語指導助手の増員による外国語活動の充実など、国際感覚を身に付ける機会を提供します。産業面では、I-LC関連産業への地元企業の参入の促進するため、科

学技術アドバイザーを設置します。I-LC建設ルートの大半を占める本市が先頭になり、奥州市、気仙沼市、岩手県、宮城県、近隣市町、東北経済連合会や東北大学など、関係機関と連携しながら、早期実現に向けた取り組みと学術研究都市構想の策定を進めます。

震災から3年、今なお、震災前の生活に戻れない皆さんがおり、復旧復興に一層の支援が必要です。市内でも、住宅再建がままならず、避難生活をしている人が多数いることから、引き続き住宅や宅地の復旧を支援します。また、「近助」の精神で、陸前高田市や気仙沼市へ職員を派遣するなど、津波被災地への後方支援を継続します。放射性物質による汚染問題への対策は、生活空間の環境モニタリング、除染、農林業の生産基盤の再生など、市民の不安解消への対策を最優先に取り組みます。

最優先で取り組むべき施策

①東日本大震災からの復旧復興

放射線影響の低減に力を注ぎます。堆積土砂の処理は、早急に仮置場を確保し、側溝機能が著しく損なわれている箇所の土砂を除去します。引き続き土砂の最終処分処理方針を示すよう、国に申し入れをしますが、課題解決を先送りせず、市独自の対応も検討します。

●農林産物

食の安全を守り、産地の信頼を強固なものにするため、汚染された牧草、稲わら、堆肥、ほだ木などの一時保管と処分を進めます。農林産物の放射性物質測定を実施し、食の安全安心を発信します。国、県、関係団体と連携して、風評被害の払拭に努めます。施設栽培の出荷制限が一部解除されましたが、今なお、原木しいた

拠点都市一関の形成」を政策の柱に掲げ、施策を推進してきました。実質1年目の22年度から25年度までは積極型予算を編成。住みよいまち、安心して暮らせるまちの実現に取り組み、おおむね順調に推移したと認識しています。26年度当初予算の総額は、25年度を1・3%下回る703億8百万円です。厳しい財政状況の中でも、早急に取り組むべき事業は可能な限り積極的に実施します。

国際リニアコライダー（I-LC）の実現とまちづくり

①I-LC実現に対する期待
多くの皆さんからI-LC実現を前提としたまちづくりや人材育成について聞かれ、あらためてその期待の大きさを実感しています。昨年8月、国内の研究者による評価で本市を中心とする南部北上高地がI-LCの国内建設候補地に選ばれました。I-LCの国際推進組織からは、世界で唯一の建設候補地が南部北上高地であるという前提で詳細設計を進めると明言されています。国は、26年度予算案にI-LC調査検討費を計上しました。これは、日本がI-LCを積極的に推進する姿勢を内外に示す大きなメッセージとなり、関係諸国との調整も前進するものと期待しています。

②I-LCを基軸としたまちづくり
I-LCを「一関発展の基軸」と位置付け、まちづくりを進めます。本年度は、具体的な動きが見えてくる新時代幕開けの年であり、大きな見守り体制の充実、介護担い手育成事業による介護を担う人材の育成・確保、地域福祉計画の策定を進めます。高齢者一人一人の生きがいづくり、健康づくりと自己実現のため、なのはなプラザに設置したシニア活動プラザの利用を促し、シニア世代の社会参加や社会貢献活動を積極的に推進します。

②高齢化と人口減少社会への対応

本市の26年1月1日現在の住民基本台帳人口は、12万5950人（前年比1588人減）です。このうち65歳以上の高齢者数は3万9390人（前年比591人増）で、高齢化率は31・27%（前年比0・85ポイント増）です。少子高齢化と人口減少が進み、従来の行政サービスのあり方では対応できなくなっています。高齢化社会を見据えたお年寄りにやさしい行政サービスを実現するため、検討チームを立ち上げて、具体的な協議を進めます。

●高齢化社会への対応

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らすためには、医療、介護、住まい、生活支援、介護予防が適切に提供される地域包括ケア体制の構築が必要です。一関地区広域行政組合と連携して、中長期的視点から介護保険事業計画を策定し、医療と介護連携の強化を進めます。地域包括支援センターなどの相談機関と連携して、地域における高齢者世帯



待の大きさを実感しています。昨年8月、国内の研究者による評価で本市を中心とする南部北上高地がI-LCの国内建設候補地に選ばれました。I-LCの国際推進組織からは、世界で唯一の建設候補地が南部北上高地であるという前提で詳細設計を進めると明言されています。国は、26年度予算案にI-LC調査検討費を計上しました。これは、日本がI-LCを積極的に推進する姿勢を内外に示す大きなメッセージとなり、関係諸国との調整も前進するものと期待しています。

②I-LCを基軸としたまちづくり
I-LCを「一関発展の基軸」と位置付け、まちづくりを進めます。本年度は、具体的な動きが見えてくる新時代幕開けの年であり、大きな見守り体制の充実、介護担い手育成事業による介護を担う人材の育成・確保、地域福祉計画の策定を進めます。高齢者一人一人の生きがいづくり、健康づくりと自己実現のため、なのはなプラザに設置したシニア活動プラザの利用を促し、シニア世代の社会参加や社会貢献活動を積極的に推進します。

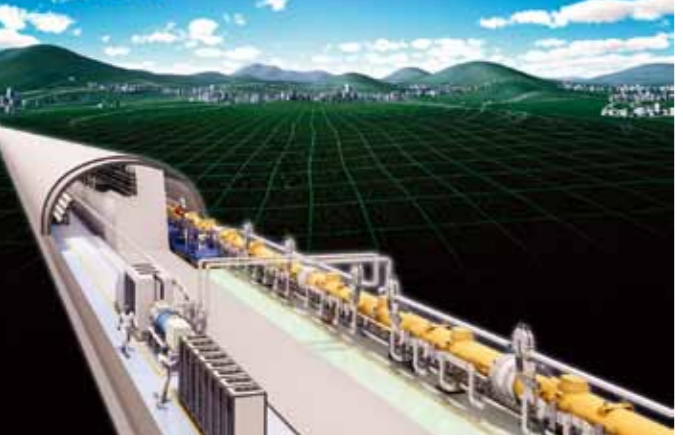
③人口減少への対応
中東北の拠点都市として、市勢の継続的な発展のために、人口減少の速度を少しでも緩やかにする必要があります。人口減少に歯止めをかけるためには、子育て支援や雇用対策など、若者の定住対策を進めるほか、市外からの移住定住を促進する人口減少抑制策が不可欠です。

◇子育て支援

子育て支援、キャリア教育、就職支援、地元定着支援と成長過程に合わせた保健、医療、保育、教育、就職、結婚などの分野が線でつながる総合的な子育て世代の支援を行います。全ての所得階層における保育園保育料の軽減、第3子以降の幼稚園・保育園保育料の無料化、小学生の医療費無料化などを継続するほか、新たに水痘ワクチンやおたふくかぜワクチンの予防接種費用の公費助成を実施して、子育て世代の経済的負担の軽減を図ります。また、待機児童の解消に向け、私立保育園の改築を支援します。

新保健センターの整備に合わせ、子育てを総合的に支援する拠点を整備するほか、27年度から始まる新たな子ども・子育て支援制度に向け、事業計画を策定します。◇雇用対策
国全体の数字が上向き一方で、地方の雇用情勢は依然として厳しく、引き続き雇用する側、雇用される側、そして、それを支える側、それぞれの支援を進めます。◇移住定住の促進
平泉町と連携し、一関・平泉定住自立圏共生ビジョンに基づく定住施策を進めます。地域コミュニティの維持と活性化を図るため、新たな人材を地域に受け入れる環境整備と結婚活動を支援します。◇都市基盤の整備
住みよいまちの実現に、道路や上下水道など都市基盤の整備は欠かせません。国道4号の交通安全対策や復興支援道路に位置付けられている国道284号、342号、343号の急カーブ、急勾配、狭隘部を解消し、道路網の強化を促進します。市道は、医療、消防、工業団地などと地域を結ぶ重要路線であり、清水原一関線や中駒場線などの整備を進めます。また、計画的な歩道の設置や橋梁の長寿命化を図ります。公園は、石堂コミュニティ公園を整備するほか、市街地の回遊や散策ができるよう、歴史の小道を整備します。

施政方針



国際リニアコライダーの完成予想図 提供：©Ray.Hori / KEK

水道事業は、厳美・萩荘簡易水道、興田・猿沢簡易水道などを拡張し、未普及地域の解消を図ります。また、川崎浄水場の建設に着手するほか、老朽施設の改修と更新事業を実施します。

公共下水道事業は、管路整備を推進しながら一関、花泉、千厩地域の供用区域を拡大し、快適な生活環境と水質保全の向上に努めます。また、下水道未接続世帯への早期接続を呼び掛けながら合併処理浄化槽の整備を進め、水洗化の向上を促進します。

●協働によるまちづくりの推進

I・L・C実現の夢を抱き、国際化に対応したまちづくりを進めるためには、市民の皆さんと協働によるまちづくりが欠かせません。行政からの「二方通行」ではなく、「双方通行」の市政へと転換することが重要です。市政全般の情報を提供し、それに対する意見や提言をいただきながら、市民一人一人がまちづくりの当事者意識を持って取り組める協働の市政運営に努めます。

●協働アクションプランの推進

いちのせき元気な地域づくり事業や地域おこし事業を展開するとともに、地域づくり活動の主体となる地域協働体の設立とその組織体制の充実を支援します。

持続可能なバス公共交通体系の確立に向け、市民、運行事業者、関係機関と連携しながら利用促進策を講じます。予約利用型の乗合タクシーの導入、料金体系と負担軽減

エネルギー・省エネルギーの取り組みを推進します。

資源集団回収事業などを支援し、市民の環境意識の啓発を図るとともに、不法投棄やポイ捨ての防止を図り、住みよい快適なまちづくりを推進します。

空き家の実態調査を継続して進め、その利用を含めた対応策などについて検討します。

●防災のまちづくり

大規模災害に備えた訓練の実施「となりきんじょ防災会議の日」や自主防災組織への支援など、市民の防災意識の高揚を図ります。

防災行政情報システムの運用を開始するとともに、「コミュニティFMを活用した迅速な情報提供に努めます。消防救急無線などのデジ



災害・緊急訓練見学会

減制度の再構築を検討します。なのはなプラザの情報発信に努め、さらなる利用を促進しながら市民活動を支援します。市民が主体的に取り組み景観まちづくり活動を支援します。

重点施策「中東北の拠点都市一関」の形成

●雇用対策

昨年、一昨年と2年連続で新規高卒者の就職率100%を達成しました。引き続きジョブカフェ一関など関係機関と連携しながら、若者の地元への就職と職場定着、新しく事業を起こす女性や若者の起業支援に努めます。緊急雇用創出事業を実施して、雇用の場の確保と地域で働く人材の育成を支援します。

●工業の振興と企業の育成

企業ニーズに応じた技能、技術の習得を目指す研修機会を設ける



古くから一関のもち食文化として伝わる「もち本膳」

タル化を進めます。

防災拠点となる一関北消防署東山分署の建設、南消防署藤沢分署の実施設を進めます。

一関遊水地事業は、小堤、水門や磐井川堤防の整備を促進するほか、狭隘地区の治水対策を進めます。JR磐井川鉄橋架け替えに向けた早期協議を要望します。

中小河川の治水対策は、昨年夏の大雨災害を教訓に、抜本的な対策の実施に向けて取り組みます。

庁内における危機管理事案の情報共有、連絡体制の確立や洪水危険河川の監視計画の見直しなど、災害発生への兆しを捉え、迅速かつ万全な対応に向けた初動態勢を整備します。

災害時に自ら避難することが困難な人の名簿を整備し、避難支援や見守りなど地域における支え合い活動を推進します。土砂災害ハザードマップを作成し、警戒避難情報の周知を図ります。

●平泉と連携した地域づくり

世界遺産拡張登録を目指す骨寺村荘園遺跡は、白山社、駒形根神社内に確認された建物跡と塚群や梅木田遺跡の発掘調査を重点的に実施するほか、陸奥国骨寺村絵図の文献研究を進めます。また、重要な文化的景観に選定されている「関本寺の農村景観」の構成要素である小区画水田の保全活用方針の策定を進めます。

とともに、品質管理能力の向上を図り、質の高いものづくりを支援します。また、地域の特性や資源を生かした振興を図るため、技術移転を含めた事業誘致を積極的に展開し、新産業、新技術の創出支援や農商工連携などを支援します。操業開始時における新規採用者の人材育成や地域企業との連携を支援するフオーアップにも努めます。

●農林業の振興

農業は、本年3月に誕生した「いわて平泉農業協同組合」との連携を強化しながら、生産体制の強化、担い手の育成、農産物の高付加価値化や6次産業化を進め、所得向上に向けた取り組みや中山間地域農業の活性化に努めます。

一関産が全国に通用するブランドになるよう「地産外産」を積極的に推進し、本市の物産や観光資源を全国に売り込みます。首都圏な

26年度に導入される平泉ナンバーの普及を進め、世界遺産「平泉」を核とするこの地域の一体的な地域づくりに取り組みます。

市政運営の基本

本市の財政見通しは、合併算定替が段階的に縮減されるなど、厳しい状況が見込まれます。第2次行政改革大綱と集中改革プランを執行し、歳入、歳出全般にわたる見直しを行います。

このようなか中で、現総合計画の最終年である27年度を見据え、計画事業を着実に実施します。市勢のさらなる発展とI・L・Cの実現を見据えた将来のまちづくりに向け、28年度を初年度とする新たな総合計画を市民の皆さんと共に策定します。

また、市民ニーズや行政課題に的確に対応できる組織機構の見直しを進めます。本年度は、千厩支所庁舎内に建設農林センターを配置します。

市政に関する説明責任は、これまで以上に求められています。これまで各地域に向いて移動市長室を開催し、市民の皆さんの声を直接聴いたり、市からの情報を発信したりしてきました。今後は、職員自ら現地に向き、その場で聴き、その場で考え、その場で判断する現場主義を徹底します。さらに、より効果的、戦略的な情

どの消費者ニーズを的確に捉えた情報発信と販路拡大で一関ファンに拡大に努めます。

林業は、本年1月に発足した一関地方森林組合との連携を強め、地域林業の振興と森林資源の活用を図ります。

●観光の振興

昨年、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」の提案書に例示された「一関のもち食文化」を、「全国ご当地もちサミット」や各種イベントを通じて全国に発信します。

「一関・平泉バルーンフェスティバル」は、「全国地ビールフェスティバル」と同様に東北を代表するイベントに育てます。

平泉の世界遺産、狛鼻溪、厳美溪の周遊観光に向けた二次交通確保への支援を継続するほか、映像による本市の魅力発信や仙台圏における観光キャンペーンを実施して、観光客を誘致します。

●教育、人材育成

未来を担う子供たちの職業観、勤労観、社会人基礎力を育てるため、キャリア教育に取り組みます。学校施設の整備は、27年4月開校予定の「磐井中学校」校舎の整備を進めます。また、山目小学校校舎と一関小学校プールの整備、東山中学校校舎の耐震改修と大規模改修、金沢小学校校舎の大規模改修を進めます。学校給食センターは、仮称「西部第二学校給食センター」を整備するほか、花泉学校給食センターの設備を増設します。

報発信に努めながら、相手が期待する以上のサービス、相手に感動されるサービスを提供できるよう行政サービスのさらなる向上に努めます。職員には「脱藩の気概で臨むように」と話し、県境に接する一関であればこそできる県境を意識せず施策に取り組みよう指示したところです。

おわりに

安倍総理は自身の施政方針で「創造と可能性の地。新たな東北の姿を、世界に向けて発信しましょう」と述べています。I・L・Cの実現は、東北の可能性や魅力を世界に発信する絶好の機会であり、東北が飛躍するチャンスです。

今後、宮城県に放射光施設、山形県に重粒子線施設、青森県に国際熱核融合実験炉関連施設が順次建設される予定です。それぞれ加速器技術を用いた施設であり、これらプロジェクトと連動する集大成がI・L・Cであると考えています。国家プロジェクトとして位置付けられるためには、東北全体が一丸となって取り組むことが重要であり、地元自治体としての役割を果たすべく、これまでも増して強い信念で取り組みます。

I・L・Cについて講演した際、小学生から「将来、I・L・C関係の仕事に就きたい」「科学者になりたい」と言われました。別の学校では、I・

本年7月開館を目指す新一関図書館の整備を進め、読書指導員の増員や図書資料の充実を努めます。

●保健、福祉、医療の充実

全ての市民が、健康で心豊かに自立した生活を送るためには、保健・福祉・医療の連携と強化が重要です。市民の健康意識の向上を図るとともに、新保健センターを拠点に生涯を通じた健康づくりに総合的に取り組みます。

地域医療は、医師修学資金貸付事業を継続して医師確保対策に努めるほか、医療と介護を考える公開講座の開催などを通して医療機関の適切な受診のあり方を広報しながら、医師の負担軽減を図り、医療機関、市民、行政が役割を分担し、連携を強化することで、地域医療体制の充実を図ります。

障がいのある一人一人に対応した支援計画の検討など、総合的な支援を行う基幹相談支援センターを設置して、きめ細かな相談支援体制の充実を図ります。

国民健康保険は引き続き厳しい運営が見込まれるが、特定健康診査の推進など医療費の適正化に取り組みるとともに国保制度改正の動向や財政見通しを踏まえながら、運営の安定化に向け努力をします。

●環境対策

住宅用太陽光発電システムの設置、公共施設への太陽光発電システムの導入を促進するほか、防犯灯、道路照明灯、公園灯、商店街路灯などのLED化を計画的に進め、新



C実現に向けた夢を手紙で伝えてくれた児童もいました。さまざまな場面で、子供たちから夢を託されていることを実感しています。

この子供たちの夢がかなえられよう、この子供たちが、ふるさと一関を誇りに思ってくれるよう、「世界の人々から親しみを持たれ、信頼される地域」を目指す、そんなまち一関を、市民の皆さん、一緒につくっていきましょう。

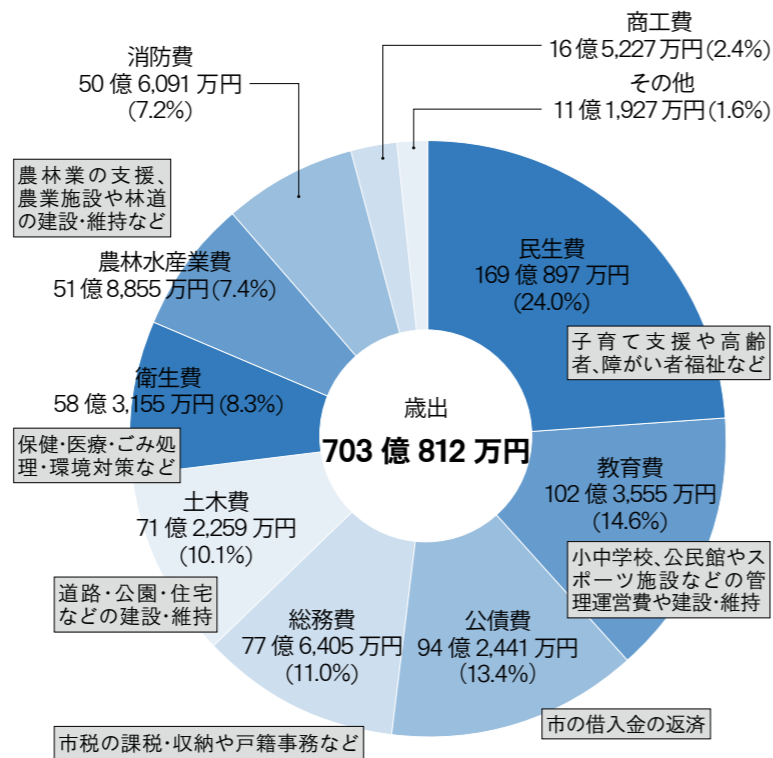
私は、I・L・Cを一関発展の基軸と位置付け10年先、50年先、100年先の姿を見据えた取り組みを進めます。「ともに拓こう、ふるさと新時代」をキャッチフレーズに、未来に向けて、積極果敢に挑んでいく覚悟で、市政運営に誠心誠意努力をしてまいります。

議員各位ならびに市民の皆さんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

26年度予算の規模

会計名	予算額	25年度比 (増減率)
一般会計	703億812万円	△1.3%
国民健康保険	140億4,786万円	△0.3%
後期高齢者医療	12億1,894万円	7.9%
介護サービス事業	3,947万円	△2.3%
土地取得事業	332万円	△0.4%
金沢財産区	623万円	△16.3%
都市施設等管理	1億7,058万円	78.8%
工業団地整備事業	1,200万円	△0.5%
市営バス事業	1億7,258万円	5.5%
簡易水道事業	23億2,613万円	△21.7%
下水道事業	35億8,956万円	△3.2%
農業集落排水事業	4億735万円	△10.1%
浄化槽事業	1億9,879万円	4.9%
物品調達	3,728万円	12.1%
水道事業会計	38億8,822万円	△30.9%
工業用水道事業会計	4,373万円	7.9%
病院事業会計	26億2,900万円	9.5%
合計	990億9,916万円	△3.0%

一般会計歳出(目的別)



予算の概要

本市の財政状況は、依然として厳しい状況にあります。地域経済の低迷や人口減少などにより、市税収入の大きな伸びは期待できません。現在、歳入の多くを地方交付税(※1)が占める財政構造になっています。この構造は、国の施策、景気動向や人口減少などに大きな影響を受けるものです。

市の会計と予算総額

市の予算は、市の基本的な事務や事業を行う一般会計、国民健康保険や下水道事業のように加入者や利用者が負担する特定収入で経費を賄う13の特別会計、水道事業会計や病院事業会計のように経費を水道料金や診療報酬などで賄う3つの公営企業会計に区分されます。

一般会計の予算額は703億812万円、前年度当初予算額と比べて8億9603万円(1.3%)減となりました。これは、磐井川堤防改修に伴う公共施設の移転事業、災害に強いまちづくりの推進として進めてきた耐震補強工事や防災行政情報システム整備事業が

事業進捗のピークを越えたことが影響しています。特別会計は、25年度に下水道事業特別会計が市債(借入金)の繰上償還を行ったため、1億1895万円(3.2%)減。また、簡易水道事業特別会計は、新規整備費の減により6億4460万円(21.7%)減となりました。

一般会計歳入の内訳

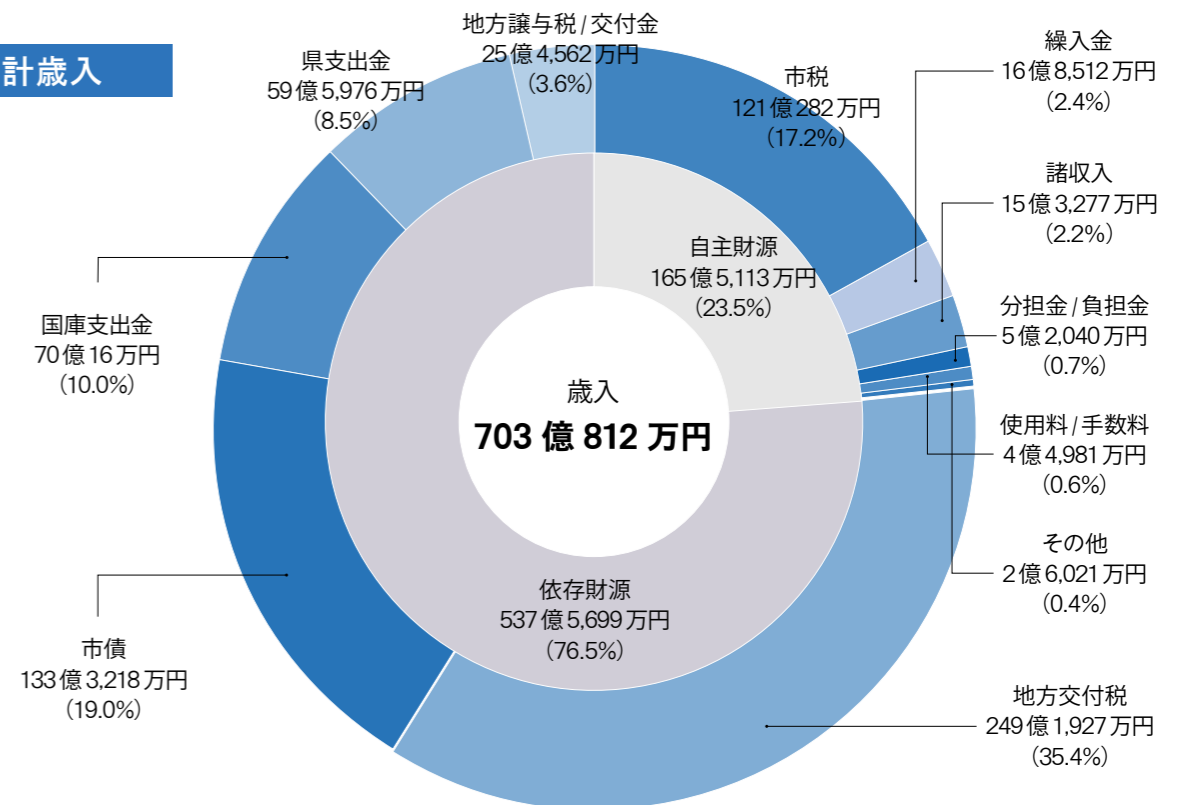
歳入のうち自主財源(※2)中の市税収入は、前年度当初予算額と比べて2億1579万円(1.8%)増加する見込みです。これは、雇用情勢の改善に伴う給与所得の増加などが影響していると考えられます。また、依存財源(※3)中の地方交付税は、8億527万円(3.1%)減少する見込みです。市税や地方交付税などの歳入だけでは、財源が不足するため、財政調整基金(※4)と市債管理基金(※5)から16億1309万円取り崩し、財源を確保しました。

平成26年度 一関市の予算

ともに拓こう ふるさと新時代

一関発展の基軸は「国際リニアコライダー (ILC) プロジェクト」。最優先で取り組むべき施策に放射性物質による汚染問題への対策、高齢化と人口減少社会への対応、「協働によるまちづくり」の推進を掲げ、「世界の人々から親しみを持たれ、信頼される地域」の実現を目指します。皆さんと共に「ふるさと一関」の新時代を拓くための予算です。

一般会計歳入



一般会計歳出の内訳

市の借入金である市債は、磐井中学校の整備や山目小学校の校舎改築事業等の実施による義務教育施設整備事業債の増額などで、2億7699万円(2.1%)増加しました。

歳出を目的別経費(※6)で見ると、民生費が169億897万円、教育費が102億3,555万円、公債費が94億2,441万円、総務費が77億6,405万円、土木費が71億2,259万円、衛生費が58億3,155万円、農林水産業費が51億8,855万円、消防費が50億6,091万円、商工費が16億5,227万円、その他が11億1,927万円です。昨年同様、大雨災害からの復旧事業費が4億4802万円増加したことなどから、前年度当初予算額と比べて2億6769万円(1.7%)増加しています。

義務的経費(※9)は、1億6490万円(0.5%)減少し、305億7584万円です。これは、職員数の減などによって人件費が2億1860万円減少したものの、公債費(※10)が6270万円増加したことなどが原因です。

市債と基金の残高見込み

26年度末の市の市債(借入金)の残高は、特別会計と公営企業会計を合わせた全会計の合計で1224億6850万円になる見込みです。このうち、臨時財政対策債(※11)などを除き公共事業のために借入れたものが一般会計で687億9511万円です。一般会計分は消防施設整備事業債や義務教育施設整備事業債など、特別会計分は浄化槽事業などによってそれぞれ増加しています。これらを市民一人当たりで計算すると、一般会計では約55万円、全会計では約97万円になります。

また、主な市の基金(貯金)の残高は、財政調整基金が23億1006万円、市債管理基金が85億2195万円になる見込みです。この2つの基金の合計を市民一人当たりすると、約8万6千円になります。

本年度も、市民の皆さんが納めた大切な税金を効果的かつ効率的に活用し、財政運営の健全化に努めます。

用語の解説

(※1)地方交付税…全国市町村の行政サービスが一定水準になるように、国から配分されるお金

(※2)自主財源…市税や使用料など市が自主的に収入することができる財源

(※3)依存財源…地方交付税、国・県支出金など国や県から交付される財源や市債など

(※4)財政調整基金…財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための積立金

(※5)市債管理基金…市債の償還に備える積立金

(※6)目的別経費…経費を「行政目的」によって分類したもの

(※7)性質別経費…経費を「経済的性質」によって分類したもの

(※8)投資的経費…道路、学校の建設など、社会資本の整備や災害復旧に要する経費

(※9)義務的経費…人件費(職員の給与、議員報酬など)、扶助費(社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、高齢者、障がい者などを援助する経費)、

公債費(市の借入金(市債)などの償還金等)を合計したもので、その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費

(※10)公債費…市の借入金(市債)などの償還金及び一時的に借入れたお金の利息

(※11)臨時財政対策債…地方交付税の国の財源が不足する場合に、特例として地方交付税に替えて発行が認められる地方債(借入金)で、償還費用は全額国が手当するもの



市民が安心して暮らせる
協働のまちづくりを推進

最優先で取り組むべき施策

放射性物質による汚染問題への対策

事業	予算額	内容
暮らしの安全・安心	3,583万円	放射線に関する健康相談、4歳から15歳までの希望者の尿中放射性物質検査、放射線量測定器の貸し出し、公共施設における放射線量モニタリング調査、学校給食食材等の放射性物質測定、水道水の放射性物質検査、下水処理で発生する汚泥の放射性物質検査 など
農林業の再生に向けた取り組み	5億1,091万円	放射性物質による被害農産物等の調査、農家等の損害賠償請求支援、放射性物質に汚染された農林業系廃棄物の一時保管施設の保安全管理、利用自粛牧草等処理円滑化事業（農林業系汚染廃棄物の処理加速化事業など）、公共牧場利用自粛対策事業補助金、きのこ原木等処理事業、しいたけ生産振興対策事業費補助金、特用林産施設等体制整備事業費補助金 など

高齢化と人口減少社会への対応

事業	予算額	内容
人口減少を緩やかにする取り組み	5,987万円	移住定住環境整備事業、結婚活動支援事業、農村地域定住・就農促進対策事業
高齢者にやさしい環境整備	6億9,740万円	介護担い手育成事業、地域支援事業（介護予防教室の開催）、配食・給食サービス事業、在宅寝たきり高齢者等介護手当支給事業、高齢者福祉計画策定事業、外出支援サービス事業、緊急通報体制等整備事業、高齢者福祉乗車券交付事業、シニア活動プラザ運営事業（シニア社会貢献支援事業委託）、高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業、地域介護・福祉空間整備等事業費補助金、介護サービス施設整備等臨時特例事業費補助金、施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金、公共施設のバリアフリー化 など

「協働によるまちづくり」の推進

事業	予算額	内容
地域づくり活動に対する支援	1億5,066万円	地域協働体支援事業（集落支援員の配置、地域協働推進員の配置、地域協働体支援事業費補助金）、自治会等活動費総合補助金、地域おこし事業（地域おこし事業費補助金、協働推進会議・活動実践発表会の開催） など
協働によるまちづくりの推進	4,326万円	市民活動推進事業、地域間交流事業、一関市民憲章推進協議会補助金、国際交流事業、磐井川かわづくり事業、景観まちづくり事業補助金、景観形成事業
いちのせき元気な地域づくり事業	1億959万円	各地域で特色のある地域づくりのため、地域住民と行政との創意工夫による各種事業
持続可能なバス公共交通の実現に向けた取り組み	304万円	市民・運行事業者・国県等関係機関で構成する「一関市地域公共交通総合連携協議会」への負担金、デマンド型乗合タクシーを試験導入するための準備経費

世界の人々から親しみをもち、信頼される地域の実現へ

26年度予算の規模

26年度予算は、17年度の合併以降最大だった25年度当初予算額を、1.3%下回る703億812万円です。依然として、厳しい財政状況下ですが、これまで通りに最優先で取り組むべき施策と重点施策を中心に事業を実施します。

最優先で取り組むべき施策

26年度に最優先で取り組むべき施策は次の3点です。

- ①「放射性物質による汚染問題への対策」5億4674万円
放射性物質の影響による市民の不安解消を図るため、健康相談や放射性物質検査を実施します。また、放射性物質の影響による被害を受けた農家や生産基盤整備を支援し、農林業の再生を図ります。
- ②「高齢化と人口減少社会への対応」7億5727万円
若者の定住対策や市外からの移住定住を促進し、人口減少の抑制を図ります。また、進行する高齢化社会に対応した高齢者の生きがいづくりの場の設置や疾病・介護予防、在宅介護のための補助等に取り組めます。

③「協働によるまちづくりの推進」3億654万円
市民と行政がより多くの情報を共有することが必要です。市民一人ひとりが市政への関心を高め、まちづくりの当事者という意識を持つための取り組みを行います。

重点施策8項目

中東北の拠点都市一関の形成に向けた重点施策に、次の8項目を設定しました。

- ①雇用対策
- ②企業育成
- ③産業振興
- ④教育・人材育成
- ⑤保健・福祉・医療の連携強化
- ⑥環境対策
- ⑦防災のまちづくりの推進
- ⑧未来のまちづくりの推進

少子化、高齢化、人口減少の進行に対応するための施策

重点施策8項目に併せ、少子化、高齢化、人口減少の進行に対応するための施策を各分野で実施します。
①「子育て世代への支援」7億244万円
急速に進行する人口減少の

速度を少しでも緩めることが必要です。子どもを生み、育てやすい環境の充実や経済的負担の軽減などを図ります。子どもの成長過程に合わせて保健、医療、保育、教育、就職、結婚など、それぞれが線でつながる一連の施策により、子育て世代を支援します。

②「生涯安心で暮らせる活気あるふるさと」11億8817万円
少子高齢化や人口減少の進行により、超高齢社会を迎えています。従来の行政サービスを高齢者向けに変えていく必要があります。高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい生活を送ることができるよう、生きがいづくり、健康づくり、介護予防、医療と介護の連携などの支援体制を充実します。さらに、地域活動への積極的な参加を支援し、地域活性化や後継者育成などにつながる施策を行います。

このほか、後年度に計画されている事業の前倒し、市民要望が多い道路や公共施設の整備・修繕を実施する経済対策事業を、前年度に引き続き実施します。
各事業の主な内容は、次のとおりです。

中東北の拠点都市 一関の形成に向けた 8つの「重点施策」

1.雇用対策

事業	予算額	内 容
新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金	1,400万円	新規高卒者の地元就職と就業定着を図るため、市内に居住する新規高卒者を採用した事業主が行う研修等の人材育成費用に対し20万円を上限に助成
緊急雇用創出事業【県の基金事業】※放射線対策分を除く	7,669万円	被災者住宅復興支援、被災企業、被災求職者への支援情報発信、災害時要援護者（高齢者等）の状況調査、若者キャリアアップ就職支援、中東北から元気を発信するイベントの企画と実施、障がい者就労支援など
地域企業パワーアップ支援事業	106万円	若い人材の就業定着を図るため、新入社員を対象としたセミナーや企業の女性管理者等を対象にキャリアアップと人材育成方法等を学ぶセミナーを開催
各種就業支援	3,653万円	ジョブカフェ一関、地域若者サポートステーションの設置、一関市ふるさとハローワークの設置、就職ガイダンスの開催、Uターン就職の促進、新規学卒者・求職者研修事業 など

2.企業育成

事業	予算額	内 容
企業立地の促進	8,176万円	生産設備等投資促進補助金、企業立地促進奨励事業費補助金、企業立地促進資金利子補給補助金 など
起業、中小企業に対する支援	2億5,194万円	いちのせき起業応援事業、各種資金利子・保証料補給事業 など
地域企業の人材育成に対する支援	1,463万円	ものづくり産業振興事業、人材育成事業費補助金、次世代ものづくり人材育成事業
技術・経営強化、連携に対する支援	4,745万円	工業振興事業、企業の魅力発信力向上事業、新製品・新技術開発事業費補助金、地域企業経営強化支援実行

3.産業振興

事業	予算額	内 容
「地産外商」・「6次産業化」の推進と情報発信	2,779万円	販路拡大に係る事業、情報発信に係る事業
農産物の産地づくり	4,537万円	野菜花き生産振興事業補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金、酪農振興総合対策事業費補助金、肥育養牛地域内保留対策事業費補助金、有害鳥獣対策事業、有害獣侵入防止柵設置事業補助金
元気な農村地域づくりの支援	12億3,553万円	中山間地域等直接支払交付金、農村地域活動支援人材確保推進事業、農村地域づくり活動支援員設置事業、農村地域活性化モデル支援事業、子育て家族の農業体験事業補助金
農業経営体の育成支援	7億9,249万円	強い農業づくり交付金、経営体育成支援事業費補助金、いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金、担い手への農地集積推進事業、青年就農給付金、経営所得安定対策推進事業費補助金
農業基盤整備の促進	2億3,706万円	県営基盤整備事業ほか県営事業負担金、農地・水・環境保全向上対策事業分担金 など
優良木材の産地形成	2億2,030万円	公有林管理事業、森林林業活性化促進事業補助金、森林病害虫等駆除事業 など
物流基盤の整備	5億8,268万円	矢ノ目沢金沢線、清水原一関線道路改良事業
「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての機能の充実	1億2,033万円	一関市観光PR映像作成、一ノ関駅屋上看板塗装、歴史の小道整備事業 など
広域連携による観光振興と誘客	899万円	広域連携推進事業、観光地間二次交通整備事業、黄金王国推進委員会負担金、伊達な広域観光推進協議会負担金 など
まつりや地域イベント等に対する支援	3,924万円	一関・平泉パルーンフェスティバル事業、各地域の夏まつり開催負担金、大東大原水かけ祭り保存会事業費補助金、夫婦石観光まつり事業費補助金、唐梅館絵巻実行委員会補助金、藤沢野祭開催負担金 など
商工業に対する支援	6,345万円	一関商工会議所補助金、一関市連合大売出し事業

4.教育・人材育成

事業	予算額	内 容
キャリア教育の支援	1,045万円	中学生の社会体験、最先端科学体験研修、英語によるキャンプの実施、出前講座、高校生ガイダンス、新入社員向け研修の支援 など
特別支援教育等の推進	1億5,158万円	特別支援コーディネーター、学校サポーター（小中学校）、外国語指導助手、きめ細かな指導支援員（幼稚園）、適応支援相談員、理科学習支援員の配置 など
学校の整備	27億2,040万円	山目小学校校舎改築事業、校舎等大規模改修事業（金沢小学校）、磐井中学校整備事業、桜町中学校特別教室棟改築事業 など
子育て支援	5,238万円	私立幼稚園第3子以降保育料等補助金、私立学校運営費補助金、学校緊急情報相互連絡システムの運営
読書環境の充実	1億695万円	一関図書館の新館オープン、学校図書館に配置する読書普及員の増員
学校給食センターの整備・充実	6億8,357万円	西部学校給食センター改修事業、(仮称)西部第二学校給食センター整備事業、学校給食センター設備増強事業 など
文化施設・体育施設の整備と充実	3億6,189万円	一関文化センター施設改修事業、健康の森設備等改修事業、東山B&G海洋センター改修事業、野球場スコアボード改修事業 など
国民体育大会開催に向けた取り組み	1億3,800万円	国民体育大会会場整備事業（千厩体育館の照明改修など）、実行委員会負担金、Vプレミアリーグ女子一関大会開催補助金
「地域の宝」を守り、顕彰する取り組み	1億1,614万円	市指定文化財旧沼田家武家住宅用地取得事業、世界遺産の拡張登録に向けた骨寺村荘園遺跡重点調査、子どもたちによる地域の情報発信事業 など

5.保健・福祉・医療の連携強化

事業	予算額	内 容
保健・子育て支援の拠点整備	9億5,465万円	保育園整備事業費補助金、一関保健センター移転整備事業
子育て世代への支援	7億174万円	乳幼児医療費助成事業、個別予防接種事業、小学生医療費助成事業、育児相談・育児教室事業、第3子以降保育料無料化事業
発達支援と障がい者福祉の充実	26億733万円	自立支援介護給付、障害児通所等給付、地域生活支援事業、障害者計画等策定事業
地域医療の確保	220万円	地域医療を守る支援事業
医療と介護の連携推進	500万円	地域医療・介護連携推進事業
地域福祉のしくみづくり	51万円	地域福祉計画策定事業
被災者健康支援	539万円	被災者健康支援事業（保健師等による被災者訪問など）

6.環境対策

事業	予算額	内 容
再生可能エネルギー設備等導入事業	1億3,753万円	再生可能エネルギー設備導入等推進事業、新エネルギー等導入事業補助金
街路灯などのLED化・省エネ化	6,851万円	防犯灯維持管理事業（防犯灯LED化事業分）、商店街低炭素街路灯導入事業補助金、道路照明灯LED化事業、公園灯LED化事業

7.防災のまちづくりの推進

事業	予算額	内 容
避難所等施設の耐震化	3億3,300万円	耐震補強等工事、耐震補強実施設計、耐震診断
防災拠点施設の整備・災害発生時の設備強化	28億7,161万円	防災情報等の伝達、災害時用資機材等の整備、防災拠点施設等の整備
自主防災組織の育成・支援	329万円	自主防災組織活動助成金、自主防災組織育成事業
安全・安心なまちづくり	9,559万円	空き家等実態調査事業、木造住宅耐震診断事業、防犯灯維持管理事業、土砂災害ハザードマップ作成事業、木造住宅耐震改修工事助成補助金、自家水道施設災害復旧工事補助金
災害発生に備える施設整備等	3億8,351万円	県営治山事業負担金、急傾斜地崩壊対策県事業負担金、橋梁長寿命化事業、中駒線道路改良事業、石堂コミュニティ公園整備事業

8.未来のまちづくりの推進

事業	予算額	内 容
国際リニアコライダー計画を一関発展の基軸としたまちづくり	2,856万円	国際リニアコライダー調査事業、総合計画推進事業（計画策定）など
市民サービスの充実	1億3,702万円	マイナンバー導入事業、マイナンバー制度施行に伴う住基システム等改修 など
平泉ナンバーの普及促進	1,155万円	自動車の新たな地域名表示ナンバープレートに「平泉」ナンバーが決定したことから市所有車両740台のナンバープレートを「平泉」ナンバーに交換し普及を促進する
市有財産活用推進事業	3億2,777万円	施設の長寿命化・省エネ化を図るための維持補修事業、快適な利用に資するための設備改修等、高齢者等の利用に配慮した設備改修等、施設の解体による市有地の有効活用を図る事業など

少子化、高齢化、人口減少の進行に対応するための施策

事業	予算額	内 容
出産準備期からの支援	1億1,428万円	妊産婦医療費助成事業、特定不妊治療助成事業、妊婦健康診査事業、両親学級事業、育児相談・育児教室事業、母子健康相談・家庭訪問事業、産後サポーター派遣事業、子ども・子育て支援事業計画策定事業
乳児期からの支援	56億8,493万円	乳幼児医療費助成事業、養育医療費給付事業、育成医療費給付事業、病院群輪番制病院運営費補助金、休日当番医制運営事業、三種混合・四種混合、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン、BCG予防接種委託事業、乳幼児健康診査事業、一関保健センター移転整備事業、児童手当給付、児童扶養手当給付、保育所運営費（私立等）、保育園管理運営（市立）、こども園管理運営（市立）、保育園整備事業費補助金、保育園増改築事業、第3子以降児童の保育園保育料無料化、保育園保育料軽減、保育対策等促進事業、病後児保育事業、通園費補助金、家庭児童相談室運営、一関ファミリーサポートセンター運営事業、子育て支援センター事業、おやこ広場事業、子育てサロン事業
幼児期からの支援	5億767万円	休日歯科応急診療運営費補助金、麻しん風しん混合（1期・2期）、日本脳炎（1期）予防接種委託事業、小児インフルエンザ、おたふくワクチン、水痘ワクチン接種助成事業、2歳6か月歯科健診事業、発達支援相談事業、児童館管理運営、へき地保育園管理運営、障がい福祉サービス事業、子育て支援体制整備事業など、特別支援教育推進事業、幼児ことばの教室事業、きめ細かな指導支援員配置、私立幼稚園就園奨励費補助金、私立学校運営費補助金、第3子以降幼稚園保育料無料化、公園整備事業、地域防犯協会活動費補助金
小学生からの支援	10億7,517万円	小学生医療費助成事業、二種混合、日本脳炎（2期）予防接種委託事業、就学援助費、遠距離通学費補助金、特別支援教育就学奨励費、外国語指導助手配置、学習指導専門員配置、教育相談員配置、適応支援相談員配置、学びの支援員配置、読書普及員配置、放課後児童健全育成事業、放課後子ども教室事業、青少年劇場開催、夢づくり文化事業、全国大会出場補助金、環境教育活動事業、子育て家族の農業体験事業補助金、通学路整備（通学路、歩道、交通安全施設）、キャリア教育支援事業 など
中学生からの支援	4,099万円	子宮頸がん予防ワクチン接種事業、思春期保健事業、学びの活性化事業、中学生の社会体験学習事業、中学生最先端科学体験研修事業、中学生海外派遣事業
高校生からの支援	2億2,142万円	地域医療確保対策費補助金、奨学金貸付事業、私立高等学校生徒学費補助金、青年就農給付金、新規学卒者等就農促進支援事業、新規就農者支援資金貸付金、地域若者サポートステーション事業
大学生・社会人からの支援	5,798万円	医師修学資金貸付事業、新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金、人材育成事業費補助金、新規学卒者・求職者研修事業、地域企業パワーアップ支援事業、次世代ものづくり人材育成事業、就職ガイダンス開催、若年者就業支援相談事業、地域職業相談室運営

生涯安心で暮らせる活気あるふるさと

事業	予算額	内 容
ソフト事業	6億7,653万円	【定住対策】移住定住環境整備事業、【生きがいづくり】老人クラブ活動費補助金交付事業等【健康づくりと介護予防】高齢者福祉乗車券交付事業【医療と介護の充実】高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業【後継者育成】経営体育成支援事業費補助金【就労支援】青年就農給付金【地域活性化】農村地域づくり活動支援員設置事業
ハード事業	5億1,164万円	【健康づくり】公園遊具更新【公共施設の安全確保】市道の歩道設置、公園・公民館トイレの洋式化など【後継者育成】県営基盤整備事業負担金（農地集積による担い手育成）【在宅介護支援】高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業（住宅改修補助）【介護施設整備】介護サービス施設整備等臨時特例事業（施設整備補助金）

経済対策事業

地域経済の活性化や雇用の確保・創出を図るため、①後年度計画事業の前倒し②市民要望の多い道路の整備・修繕③公共施設の修繕・環境整備—などを中心に、25年度と同規模の経済対策事業を実施します。

【事業費計 36億8,228万円】（当初予算分前年比＋2億50万円　＋5.8％）

3/13 副市長に田代善久氏再任

一関市議会は、3月13日に開かれた3月定例会本会議で、31日に任期満了となる田代善久副市長(63)の再任に同意しました。任期は4月1日から4年間。田代副市長は県立一関一高卒。1970年に旧一関市職員となり、市町村合併後の一関市で2006年4月総務部次長兼財政課長、08年総務部長。10年4月1日副市長に就任。五代町出身。



4/1 教育長に小菅正晴氏

一関市教委は4月1日、臨時会を開き、教育長に元県教委小中学校人事課長の小菅正晴氏(57)を選任しました。3月31日に任期途中で退任した藤堂隆則前教育長の後任で、任期は2017年10月28日まで。小菅教育長は東北大卒。南都田中学校長、中部教育事務所長、県教委義務教育課長を務め、3月まで県教委小中学校人事課長。千厩町出身。



一関市行政改革推進審議会

市民15人で構成し、集中改革プランの実施状況や行政改革の推進について提言を行っています。

一関市行政改革推進本部

副市長を本部長とし、教育長、各部長、各支所長などで構成。全庁体制で行政改革の推進に取り組んでいます。

市は引き続き、市民起点の市民サービスを提供するため、簡素で効率的な行政運営を推進します。

市民起点の行政運営を目指して 財政効果額は30億3千万円

行政改革の主な取り組みと財政効果額 ()内はプラン策定時の見込み額

改革項目	主な取り組み	効果額(単位:百万円)			
		23年度	24年度	25年度(見込み)	3カ年度合計
①協働によるまちづくりの推進		7(0)	47(0)	50(0)	103(0)
協働の推進	○市が事務局事務を担っている任意団体などの廃止または事務局の移管	7(0)	47(0)	50(0)	103(0)
②業務改革の推進		105(87)	184(163)	284(216)	572(466)
事務事業の再編整理	○財務会計処理事務の見直し ○納税貯蓄組合への支援の見直しなど	14(6)	15(10)	17(10)	46(25)
補助金などの整理合理化	○補助金などの5%削減 ○その他の見直しによる削減 ○補助金・負担金の廃止	19(19)	31(35)	53(45)	103(99)
民間委託などの推進	○介護サービス事業の見直し ○学校給食調理業務の委託 など	42(43)	76(69)	112(107)	230(219)
施設管理運営の見直し	○施設の廃止 ○保育園の統合 ○小学校、学校給食センターの統合 など	17(6)	47(33)	71(37)	136(77)
指定管理者制度の導入	○指定管理者制度の導入(花夢パル、藤沢地域のスポーツ施設) など	12(13)	15(16)	31(18)	57(47)
③人材育成の推進と組織体制の見直し		400(406)	751(481)	1,053(673)	2,204(1,560)
定員管理の適正化など	○職員数の削減 ○時間外勤務手当の縮減 ○職員給与の見直し	400(406)	751(481)	1,053(673)	2,204(1,560)
④健全な財政運営の確保		163(85)	256(137)	326(208)	745(429)
経費の節減合理化	○内部管理事務費の5%縮減 ○公用車の廃止 ○庁舎維持管理コストの削減 など	31(11)	48(19)	123(27)	203(58)
税等の徴収対策の実施	○市税、税外収入の収納率の向上	36(21)	71(21)	78(21)	184(62)
その他歳入確保策	○遊休資産、宅地分譲地、工業団地の売却 ○広告掲載事業の実施 など	96(53)	137(97)	125(160)	357(310)
⑤職員削減の重複分(*1)		85(75)	194(124)	309(196)	588(394)
効果額合計(①+②+③+④-⑤)		590(503)	1,043(657)	1,403(901)	3,036(2,061)

(*1) 民間委託などの推進や指定管理者制度の導入などによって削減された職員数の効果額が重複して計上されていることから、それを差し引くものです
(注) 100万円未満の数を四捨五入しているため、内訳と各計が一致しない場合があります

本市の財政見直しは、今後合併特例期間の経過に伴い、交付税の算定の特例「合併算定替」が段階的に縮減されるなど、厳しい財政状況が見込まれています。

市は、23年度に「第2次一関市行政改革大綱」と「第2次一関市集中改革プラン」を定め、歳入、歳出全般にわたって見直しを徹底、着実に行政改革を推進しています。

23～25年度の行政改革の取り組みによる財政効果額は、集中改革プラン策定時の見込み額を9億7,500万円上回る30億3,600万円になる見込みです。集中改革プランの実施状況や行政改革の推進については、市民15人で構成する「一関市行政改革推進審議会」からの意見を聞きながら、取り組みを進めています。

出荷制限等品目の対象区域毎の状況 (26年3月7日現在)

市内の一部地域	【穀類】そば(旧大原町 ※24年12月に制限の一部解除)／大豆(旧磐清水村)
市内全域	【きのこ】原木生しいたけ(露地栽培)／乾しいたけ(23～24年産)／施設栽培原木生しいたけ(25年12月解除 ※生産者毎検査で安全が確認された5人の生産者が出荷再開)／原木なめこ(露地栽培)／原木くりたけ(露地栽培)／原木ぶなはりたけ(露地栽培)／原木むきたけ(露地栽培)／野生きのこ 【山菜類】／タケノコ(野生)／ゼンマイ(野生)／セリ(野生)／ワラビ(野生)／タラノメ(野生)／ミズ(野生)
市内河川を含む水域	【内水面魚種】イワナ(磐井川、砂鉄川)／ウグイ(支流含む北上川水系、大川)／ヤマメ(磐井川)
県全域	【肉】牛(23年8月に制限を一部解除 ※全頭検査等で安全確認されたものを出荷)【野生鳥獣肉】シカ肉／クマ肉／ヤマドリ肉

出荷制限等品目の対象区域毎の状況 (26年3月7日現在) 産の山菜のうち、25年度における放射性物質濃度測定を行った結果は、5品目167検体のうち、全品目30検体で基準値を超えました。また、県による検査では、6品目39検体

のうち、5品目9検体で基準値を超えています。昨年12月には、出荷制限中の旧磐清水村産の大豆が、県の放射性物質検査を受ける前に出荷される事案が発生。他県でも、出荷制限地域で生産された原木生しいたけが、流通する事案が報告されています。

市内産農産物の出荷制限等の状況 26年3月末現在、放射性物質汚染により、市内で生産・採取される農産物に対し、出荷制限指示や出荷自粛要請が出されています。出荷制限等品目の販売や譲渡などは行わないでください。

出荷制限等の品目を出荷・販売した場合、出荷制限等の解除に悪影響を与え、産地のイメージ低下や風評被害などを招きます。生産・出荷者や流通関係者は、出荷制限等の厳守に理解をいただき、農林

農林産物の出荷制限等品目の販売・譲渡などは行わないでください

市は、出荷制限等の対象の自家用品目を含む農産物の放射性物質濃度測定を26年度も受け付けています。測定により、基準値の2分の1を超えた販売用検体は、県の精密測定で安全性を確認します。詳しくは左記へ。

●本庁農政課 ☎8427、本庁農地林務課 ☎8434 または各支所産業経済課

産物の品目、生産・採取地や制限内容などを確認し、販売してください。

●出荷制限解除の見込み 県は、制限対象の野生山菜類の経年変化を確認するため、放射性物質濃度調査を26年度も行う予定ですが、現時点で解除の見込みは示されていません。

出荷制限等品目の制限解除には、品目毎に根拠になる検査結果を国に報告し、解除申請を行う必要があります。出荷制限等品目の中でも、栽培管理されていない野生の山菜やキノコなどは、継続的なモニタリング検査により安定した結果が必要です。

2 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を支給します

消費税率の引き上げに伴って、給付金を支給します。申請先は、26年1月1日時点で住民票がある市町村です。本市の申請受け付けは、7月を予定しています。

◇臨時福祉給付金…①対象=26年度市民税(均等割)の課税がない人 ※課税がない人の扶養親族または生活保護の被保護者を除く

②給付額=1人につき1万円(1回限り) ※高齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当

の受給者は1万5000円

◇子育て世帯臨時特例給付金…①対象=26年1月分の児童手当受給者 ※前年の所得が児童手当所得制限額を超える人を除く

②対象児童=26年1月分の児童手当対象の児童 ※臨時福祉給付金の対象者と生活保護受給者を除く

③給付額=対象児童1人につき1万円(1回限り)

●本庁児童福祉課 ☎内8351

3 「一関・平泉定住自立圏共生ビジョン」を策定しました

市は、平泉町と連携して定住を促進するため「一関・平泉定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。住み良い圏域づくりを目指して実施する23事業を掲載しています。両市町が連携し、「高齢者にやさしく子育てしやすい圏域」「歴史と文化が薫る圏域」「世界と日本の多様な文化が出会う圏域」を目指します。

●本庁企画調整課 ☎8641

1 畦畔草などの野外焼却自粛が解除されました

営農に伴う畦畔草などの刈り草、稲わら、粗がらや剪定枝など廃棄物の野外焼却は、放射性物質の再飛散を防ぐため、23年9月に自粛要請が出ていました。

3月5日、県は「野外焼却の影響評価に関する委員会」の見解を受け、野外焼却の自粛要請解除を示しました。今後は、営農上やむを得ない草木などの廃棄物焼却が可能です。

ただし、できるだけ焼却は控え、行う場合は火災に注意し、周囲の環境に配慮しましょう。

詳しくは下記へ。

●本庁農政課 ☎8427、本庁生活環境課 ☎8341、各支所産業経済課または各支所市民課

笑顔で
your smile is wonderful.
Good!



鈴木瑠美さん

27歳 千厩町 すずき・るみ

ずっと古里で暮らしたいです

美容師の瑠美さんは、宮城県気仙沼市内の美容室で働いています。母親の職業に憧れて選んだ道。専門学校や職場で難しさを知る一方で、それ以上に楽しさを実感。お客さまとのコミュニケーションを大切にして、お客さまの望むスタイルに仕上げる日々。「やりがいがあります」ときっぱり。優しい笑顔と確かな技術でお客さまをもてなします。

休日はショッピングをしたり、家でのんびり過ごしたりしてリフレッシュ。「気軽に歩ける古里が好きです」と話す古里志向の瑠美さん。大好きな古里での生活を満喫しながら将来に思いをこめて「今は一生懸命働きます」と前を向きます。

- 性格 素直
- 好きなアーティスト 加藤ミリヤ
- 趣味 絵、イラストを描くこと
- 行ってみたいところ ヨーロッパ



公民館さ、ございん。

welcome to our public hall.

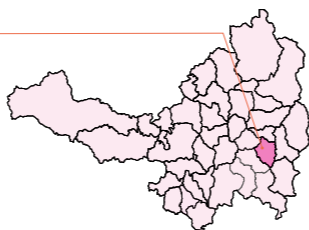
公民館単位に各地区を紹介します

文・写真 小梨公民館

vol.12

小梨公民館

〒029-0802
千厩町小梨字堂ヶ崎30-5
☎0191・52・2496



夏PAL交流的一幕。巣箱作りに挑戦する子供たち

小梨公民館は、市役所千厩支所から南東に5.5キロメートルほどに位置しています。建物は1991年に建て替え、体育館も備えていて、生涯学習はもとより、芸術文化・スポーツ活動の拠点として多くの住民に利用されています。

特徴的な事業の「PAL PAL交流事業」は、今年で30周年を迎えます。小梨地区と東京都世田谷区太子堂地区との相互交流事業として85（昭和60）年から行っています。春PAL交流は小梨地区の子供たちが東京

に行つて4泊5日の日程で都会を見学したりホームステイをしたりします。夏PAL交流は世田谷の子供たちが小梨を訪れ、6泊7日の日程でキャンプや農業体験などを行います。

「ジュニアリーダークラブ育成事業」では、83（同58）年にジュニアリーダークラブ「ボランペ」を結成。中学生42人（3月末現在）の会員は、地区の行事や公民館行事に積極的に参加し、行事運営にも協力しています。

主な公民館事業は▼古着のリメイク教室「リフォーム

コース」▼風景や花の写真を撮る「デジカメ写真コース」▼本の読み聞かせや季節の行事を取り入れた「学びの土曜塾」▼放課後子ども教室「小梨子ども教室」▼小梨地区民祭▼高齢者の元気づくり事業「シルバースポーツ大会・視察研修・カルタ大会」などを行っています。

また、小梨自治振興協議会と連携して、ワークショップ、先進地視察研修、地域づくり講演会などの事業を行い、地域の課題を解決しながら特徴を生かした地域づくりに取り組んでいます。

ふれーふれークラブ！ 一関東中学校野球部

our club is doing it's best.



一関東中学校野球部は、新3年生7人、新2年生7人の合計14人で活動しています。人数は多くありませんが、毎日一人一人が目的意識をもって練習に取り組んでいます。

この冬場は、持久力、調整力、筋力アップに取り組み、成果を実感

しているところです。

「試合のように練習し、練習のように試合する」を合言葉にして練習に集中しています。

指導陣、保護者、地域の皆さんに「優勝」という形で恩返しできるように、さらに頑張ります。

文・主将 熊谷瑞稀（3年）

監督・顧問：杉下遼 / コーチ：渡邊克徳、古澤正明 / 部長：佐藤航 / 主将：熊谷瑞稀 / 部員：14人

キッズ写真館

Kid's Photo Studio

千葉 漢人くん（一関）



ちば・けいと
25年8月21日生まれ
お父さん・お母さん
舌をペロッとあのキャラクター!?早く一緒に釣りに行きたいよ〜☆

加藤 工季くん（花菱）



かとう・こうき
25年9月19日生まれ
お父さん・お母さん
1日1日と風邪ひとつひかずにスクスク成長してる工季!!パパとママの宝物です★

佐藤 翔斗くん（一関）



さとう・ひろと
25年12月7日生まれ
お父さん・お母さん
いつもニコニコ元気な翔斗君☆沢山の笑顔を見せてね!!

①最近撮影した写真(デジカメ画像可) ②氏名(ふりがな)・性別③住所④生年月日⑤電話番号⑥父母の氏名⑦お子さんへのメッセージ(30字程度)を記入して応募してください<応募先>本庁市政情報課 ☎ 8182 / 〒021-8501 市政情報課広報係 / 電子メール shiseijyoho@city.ichinoseki.iwate.jp

解体のことならお任せください。一般住宅・車庫・物置・倉庫から工場まで
廃棄物のリサイクル・中間処理も自社で行っております。

●コンクリート・アスファルト廃材の受入れ・再生砕石の生産
●再生砕石の販売 [土場渡し価格m³当り 1,050円(税込)]

例 4t 4tダンプ1台あたり(運搬込み) 一関地区 4,725円(税込)

●廃木材(解体材・パレット類・伐根等)受入れ・チップ化
●環境にやさしいチップ化で、ボード原料・燃料化を促進しています。

産業廃棄物収集運搬業 岩手県知事許可番号 0304021279 産業廃棄物処分業 岩手県知事許可番号 0344021279
一関市東山町田河津字野土81-2 TEL.0191-35-1130
有限会社 中村解体 URL http://n-kaitai.ftw.jp/

こだわっています! 地域の話。紙面一新「岩手日日」

購読料(1か月) 2,400円

●岩手日日販売株式会社 ☎0120-22-4317

●本社一関店 一関市新大町 39 TEL.0191-23-8693
●東山店 一関市東山町長坂字西本町26-13 TEL.0191-47-3444
●水沢店 奥州市水沢区太日通り1丁目7-5 TEL.0197-51-6380
●江刺店 奥州市江刺区大通り1-15 TEL.0197-35-7220
●北上店 北上市鍛冶町二丁目14-37 TEL.0197-65-3887
●花巻店 花巻市花巻町3-23 TEL.0198-41-2255
●石巻店 花巻市石巻町北寺林第11地割106-1 TEL.0198-46-1610

お試しサービス実施中 詳しくはお問合せを

レンタルはあがるサンメディカル! 福祉用品の販売・レンタルから住宅改修まで

お客様の最適な福祉用具を選ぶお手伝いをいたします。皆様のご来店をお待ちいたしております。

サンメディカル 福祉用具フィッティングセンター

●営業時間 午前9時～午後6時
●定休日 土・日・祝日

☎0191-48-3682 一関市萩荘字金ヶ崎18-1 FAX.0191-48-3683 営業所>>>盛岡(本社)・矢巾・大船渡 北上・一関・一戸・宮古・八戸・秋田・古川

株式会社 サンメディカル



7

1,5,6,7 鬼子が本堂に戻ると、袋出しと呼ばれる男たち数人が蘇民袋を抱えて外へ出て、いよいよ争奪戦が始まる。小間木と呼ばれる疫病の護符が入った蘇民袋が小刀で裂かれ、中の小間木がこぼれ落ちる。集った男女はその小間木を拾ってお守りとする。裸の男たちはさらに空になった袋の争奪戦を繰り広げ、境内の外になだれ出る。激しい取り合いは寺から500m下った田んぼで決着。袋の首の部分の握っていた石川光夫さんが今年の取主になった



5



1



8

8_蘇民袋争奪戦に参加した男たち。前列左から3位に入った地元藤沢町の畠山克宏さん、取主となった奥州市の石川光夫さん、準取主の畠山真さんは紫波町から参加



6



4



3



2

2_雉子川で体を浄める「水垢離」(みずごり)
3_鬼面を逆さに背負った鬼子(数え7つの児童)が行列をなし、本堂に入る「鬼子登り」
4_柴、たきつけ、ごま殻、塩を持った行列が腰をかがめて進む。井桁に積み上げられた焚場(たきば)に点火。その上で裸男たちが浄火を浴びる「柴燈木(ひたき)登り」

9_花泉町油島の餅つき隊が6升の餅をついて振る舞った
10_本堂に飾られた地元女性たちの手作りによるつるし飾り



9



10

11_長徳寺の渋谷真之住職
12_長徳寺不動尊精進講本部の伊藤初男本部長
13_名取市から訪れた齊藤外二さんとあき子さん



11



13

蘇民祭は、花泉町油島の満昌寺から不動尊を譲り受けた1894(明治27)年に始まったとされる。今年も鎮座120年を記念して、不動明王胎内秘仏が50年ぶりに開帳された。同日は、花泉町油島の「餅つき隊」も駆けつけ、約6升の餅をついて振る舞った。

寺から約500メートル下った雪深い田んぼで決着が付いた。取主は奥州市水沢区の石川光夫さん(36)。黒石寺蘇民祭の取主でもある石川さんは「120年の節目に取主になり、うれしい」とにつきり。準取主の畠山真さん(35)は「小さい集落なのに、こんなに大勢の人で盛り上げてほしい」と期待を込める。3位の畠山克宏さん(45)は「藤沢町は主催した同寺不動尊精進講本部青年部長。多くの人に支えられ、この日を迎えられた」と感謝し、「少子

高齢化が進む中、他の地域の人たちと交流することで保呂羽を元気にしていきたい」と前を見る。実家の母親から誘われて宮城県名取市から訪れた齊藤外二さん(64)、あき子さん(59)夫妻は「蘇民祭復活は聞いていた。すごい熱気で迫力があった。春に向けて、もっと頑張ろう」という元気をもらった」と話していた。

渋谷住職は「120年祭を成功させようという皆さんの思いが一つになった。すごいパワーだ」とねぎらう。同寺不動尊精進講本部の伊藤初男本部長は「祭のないところににぎわいはない。にぎわいがいないところに発展はない」と言い切り、「連帯意識が希薄になっていく今、老若男女が互いに助け合いながら祭を成功させた。今後も地域おこしにつなげるような祭を続けたい」と来年を見据える。同寺は、日常的に保呂羽地区民が入りするさまざまな活動が繰り広げられており、本堂には地元の女性たちが手作りした「つるし雛」が飾られ、祭に彩りを添えた。



藤沢・長徳寺「蘇民祭」

願い込め 袋奪い合おう

希望の明日へ

恐怖におびえ、悲しみに暮れた3・11から3年
被災地への思いや震災への意識は少しずつ変化している
復興を合言葉に重ねてきた1096日の月日をどう捉えるのか
そして今、何を考え、どのように行動すべきなのか
もう一度あの日思い出し、共に明日を考えたい――

復興

復興は全ての人の願いであり、再建に全力を尽くすことは言うまでもない。だが、街の景観が戻っても、そこに働く場がなければ暮らしは成り立たない。人が集わなければコミュニティは取り戻せない。復興とは、「街の再生」だけでなく「産業の再生」「文化の再生」、そして「暮らしの再生」である。その根底には「心の再生」が不可欠だ。

東日本大震災のように、同時広域的に発生する大規模災害が起きた場合、消防や行政だけの力で広い市域を守ったり、多くの人を助けたりするには限界がある。被害が大きい場合、支援の手が届くまで数日程度、ライフラインの復旧まで1週間以上かかることを覚悟しなければならない。そこで、注目されているのが自主防災組織だ。民区や自治会を単位に組織され、地域に精通した人たちが「自らの命は自らが守る」を合言葉にフットワークよく活動する。

防災の第一歩は、コミュニティの再生といわれている。そもそもまちや集落は、人と人とのつながりによって生まれたコミュニティであり、あつてのまち、そして経済なのである。自然との関わりを尊重するまち、人々の心がしつかり結ばれたまち、歴史や文化が息づくまちが、ひいては災害に強い「真のコミュニティ」を形成していくといわれている。

3・11は、今後の進むべき道を考える日でもある。市は昨年、3月11日を「となりきんじょ防災会議の日」に制定した。震災の記憶を風化させないために、教訓を語り継ぐために、家庭、職場や地域で身近な人と語り合う日だ。あの日、何が起きたのかを振り返る。何ができて、何ができなかったのかを検証する。それらを教訓に、

家庭で、地域で、防災力を高めよう。少子高齢化、人口減少、地域コミュニティの維持、雇用の確保など、被災地の課題は地方の自治体が抱える

課題と重ね合わせることができ。つまり、復興の行方は、被災地だけでなく、地方の明日を映し出していると言っても過言ではない。

震災

災で多くの尊い命や大切な財産が奪い去られ、豊かさの指標は変わった。だが、決して奪われなかったものがある。やさしさ、感謝、そして愛だ。寄り添い、支え合い、助け合つて暮らす安心感は、今も、昔も、これからも変わらない古里の「宝」だ。あの日から3年。私たちは今、あらためて人と人とのつながりやお互いさまのありがたさなど、普段忘れがちな「縁」や「絆」の大切さを認識している。

あなたの言葉が誰かの笑顔に
あなたの行動が誰かの勇気に
自分のことは後回しで被災地を支え、共に歩いてきた一人一人の行動こそ、震災という絶望を未来という希望に変えていくチカラの源。復興を加速させるのは、あなたの一歩だ。



防災力向上と自主防活動の在り方を考える

「防災フォーラム」(市・NPO法人防災サポートいちのせき主催)は3月9日、川崎公民館で開かれ、市民や消防・防災関係者約150人が防災力向上と自主防災組織活動の在り方について考えた。

あいさつに立った平野和彦市消防本部消防長は、市が昨年制定した「となりきんじょ防災会議の日」を紹介しながら「震災の記憶を風化させないために、震災の教訓や被災体験を語り継ぐために、家庭や地域で話し合ってほしい」と呼び掛けた。

フォーラムでは、盛岡地方気象台の阿部秀俊次長が講演。阿部次長は昨年8月に新設された特別警報に触れ、「特別警報が発表されるということは非常事態であるということ。発



1

表されてから避難するのでは遅い。早めの行動や対応で尊い命を守ってほしい」と訴えた。

報告では、コミュニティ強化事業実施本部の千葉政弘本部長が「地域団体が連携した防災への取り組み」と題して発表。中里地区の3つの自主防災クラブの合同訓練などを紹介した。



2

1_約150人が防災力向上と自主防災組織活動の在り方について考えた防災フォーラム
2_講演する盛岡地方気象台の阿部秀俊次長



1



2

豪州姉妹都市との同時たこ揚げ震災復興プロジェクト

同じ空の下、復興の願いと絆を乗せて

「豪州姉妹都市との同時たこ揚げ震災復興プロジェクト」は3月9日、藤沢スポーツプラザと藤沢公民館駐車場で行われ、市内の小中学生と保護者ら約130人が震災復興の願いを込めて手作りたこを空高く揚げた。

同プロジェクトは、2011年に洪水被害を受けた国際姉妹都市オーストラリア・セントラルハイランズ市と東日本大震災で被害を受けた本市が、互いの復興を願いながら両市の絆を深めようと市と藤沢町国際交流協会(高橋義太郎会長)が企画。両市の小中学生が復興の願いを込めながら文字や絵を書いた100枚のたこをそれぞれ交換した。同日は、参加者のメッセージを加筆して、日本時間10時にたこ揚げを開始。同じ空の下、両市の願いを風に乗せた。藤沢小1年の畠山友良さんは「たこ揚げは難しかったけど、楽しかった。来年も参加したい」と笑顔を見せた。

1_セントラルハイランズ市(以下、セ市)で行われたたこ揚げ/2_セ市から送られたたこにメッセージを書き込む児童たち/3_大空にたこを揚げる参加者たち



3

●市内の取り組み

あの日を忘れない

震災を「運命」として、過去の出来事にしてはならない。教訓として、未来へ生かすことが私たちの「使命」だ。今、あらためて真摯に向き合おう。それが、明日への道標となる。



3/11 追悼夢あかり

内陸の祈りと思いを夢あかりに

冷たい夜に、暗闇を夢あかりがほつこりと照らす。「3月11日追悼 夢あかり一閃」(同実行委員会主催)は3月11日、市役所前の噴水広場で行われ、市内外から参加した約350人が震災で亡くなった人たちの冥福を祈り、被災地の早期復興を願った。

同日は、阪神・淡路大震災で被災した神戸市から分灯された「神戸希望の灯り」を約二百本の竹筒一本一本に点灯。実行委員会の小岩登志子代表(71)は「内陸の祈りを、私たちの思いを届けましょう」と語り、全員で東に向かって黙祷を捧げた。

同日は平泉学童保育「すぎのこクラブ」の児童と一関修紅高音楽部の生徒が復興支援ソングを合唱したほか、千厩町の津田幸男さん(64)がオカリナを演奏して人々の心を癒やした。

参加者は「希望」「絆」「幸」と書かれた夢あかりを、時間いっぱいまで見つめていた。

「いつ起こるかわからない、しかし、いつかは必ず起こる」それが自然災害だ。

地震や台風を防ぐことはできない。しかし、「備え」があれば尊い命を守ったり、被害を最小限に食い止めたりすることができる。普段から災害時の行動や対応について家族で話し合おう。特に平日の昼間は、それぞれ違う場所で被災することが多い。「どこに避難するか」「どこで落ち合うか」なども確認しておこう。

小さい子供がいる家庭では、地区内の安全な場所と危険な箇所を教えよう。普段通っている道路も、災害時にはがけ崩れなどで通行できなくなる場合がある。複数の避

難経路を実際に歩いて教えることが大事だ。

大きな災害が起きると、電話会話が発信を規制することがある。安否確認が殺到して交換機がパンク状態になるためだ。自宅に避難先などを書いた張り紙をして互いの安否を確認するなど、家族で連絡を取り合う方法を決めておこう。被災地から離れた親戚や友人などを緊急連絡先にして、確認し合う方法もある。

非常持ち出し品の準備も欠かさない。飲料水、非常食品、懐中電灯、ラジオ、応急医薬品などを非常持ち出し袋に入れたり、リュックサックに詰めたりして、定期的にチェックしよう。

●家庭の防災教育

語り継ぎ、話し合う

家庭で、隣近所で、職場で、地域で

いざという時、何をすればよいのかを話し合おう。

東日本大震災の被災体験を語り継ぎ、

それを教訓に災害時の行動や備えについて

家族で話し合った市内滝沢の蜂谷忠一さん家族を取材した。



防災マップを囲み、避難場所や避難経路を確認する蜂谷さん家族



Profile 滝沢で農業を営む蜂谷忠一さん(70)。妻とみ子さん(66)、青果市場で働く長男寿行さん(40)、介護老人保健施設に勤務する長男妻の暁さん(38)、滝沢小に通う孫の千寿君(5年)と結壁さん(3年)の6人家族

「3年前の3月11日に地震が起きたときはどこにいましたか。強い揺れを感じ、何をしましたか。」

千寿 教室にいました。先生の指示で、机の下に隠れました。その後、全校で校庭に避難しました。

寿行 金ヶ崎町の会社事務所で被災しました。机の上にあった書類が床に落ち始めたので、同僚と駐車場に避難しました。

暁 勤務する平泉町の介護老人保健施設です。まず、利用者を玄関まで避難させました。停電でエレベーターが止まったので、2階から30人を車椅子ごと運びました。玄関で揺れが収まるのを待ちました。

結壁 友達の家に行きました。友達とみ子と一緒に外に逃げました。

とみ子 おじいさんと家にいました。私はこたつにもぐりました。揺れが収まってから孫たちを迎えに行きました。怖かったですね。

千寿・結壁 うん。

「自宅に被害はありましたか。」

とみ子 3月11日の地震では、家の壁が崩れました。物が倒れたり、散乱したりすることはありませんでした。4月7日の余震では、障子やふすまが外れました。停電で片付けが大変でした。

忠一 この辺りは、地盤がしっかりしています。太陽光パネルが割れ

たとか、水道管が破裂したという話は聞きましたが、建物倒壊などの大きな被害はありませんでした。

「学校や職場で震災の影響はありましたか。」

寿行 卒業式や入学式は予定通り行われました。結壁はちょうど卒園と入学でした。停電中で、どちらも照明や暖房器具が使えない中で式が行われました。

とみ子 地震が理由で休校になることもありませんでしたね。

寿行 道路被害や燃料不足で商品の入荷が滞りました。通勤も大変でした。燃料を節約するために同僚と途中で待ち合わせ、乗り合いで行きました。ガソリンが手に入らなかった時は、みんなで5リットルずつ分け合いました。

暁 施設の職員は、24時間体制で利用者をサポートしました。停電、断水の中でのケアは壮絶でした。

「震災直後、一番苦労したことは何ですか。」

忠一 当時、民生委員だった私は、地区内の安否確認をしました。9区は106世帯です。一人暮らしや高齢者だけの世帯もあるのが心配しました。崖崩れで道路は通れない、ガソリンがなくて車で回れないなど苦労しました。スタンドに並んでも、ガソリンを買

えないこともありました。

とみ子 農家なので、食料には困りませんでした。幸い、ガスに被害はなかったので調理もできました。ただ、断水で水が不足しましたね。反射式石油ストーブで暖をとって、ろうそくで明かりをとりました。

寿行 水道も電気も復旧まで1週間ほどかかりました。普段のありがたさが身に染みました。

暁 携帯電話やパソコンなど通信機器も使えなくて、本当に不便でした。

「家族に変化はありましたか。」

暁 子供たちは、地震が起きる度に津波を心配しています。きつと、テレビの映像が頭から離れないでしょう。

「訓練は行っていますか。」

千寿 毎月、小学校で地震や火事などの避難訓練をしています。

暁 3月11日には、予告なしで訓練が行われたよね。

千寿 うん。地震の避難訓練だった。授業中、「大きな地震が来るので、机の下に隠ってください」という放送があり、急いで机の下にもぐりました。怖がって泣いている人もいました。

暁 職場では年2回、避難訓練をしています。普段も非常時も「利

用者の安全確保が最優先」です。

災害時は、多かれ少なかれ、みんなパニックになります。冷静な判断と適切な行動ができるように訓練を重ねることが大事ですね。

「災害時の行動や対応などを、家族で話し合っていますか。」

寿行 震災直後に避難場所や避難経路について話し合いました。でも、時間がたつと、当時の記憶や災害に対する意識が薄れ、最近では話しをしていませんでした。

暁 結壁は幼かったのですが、「地震が怖かったことは覚えていても、当時の記憶はほとんどありません。年1回でも、当手を振り返ったり、災害時の行動について話し合ったりする必要があると思っています。」

とみ子 地震直後、孫たちは、小さな揺れにも過敏でした。ところが今は、地震に慣れて怖がることなくあります。でも、それはよくありません。小さな揺れでも、絶対に油断してはならないことを教えたいです。

忠一 自主防災組織ができて、防災資機材が整備されたので、ぜひ訓練をしたいです。災害時には、わが家だけでなく、隣近所や地域の中で助け合っていくことが大事です。

「除染」機に地域再生

自分たちの地域は自分たちで守る。使命感に燃え、立ち上がった人たちがいる。除染作業によって希薄になりつつあったコミュニティが結束、停滞していた自治会活動が再び動き出した。



自ら地域を守る自治会除染

国から「汚染状況重点調査地域」の指定を受けた一関市では、自治会や個人が自ら除染作業に取り組んでいる。市は、2012年春から学校などの教育施設や公共施設の除染を行ってきた。しかし、国の除染基準である毎時0・23マイクロシーベルト(高さ1メートル以上のホットスポットは市内に6137カ所もあり、市は、自治会や市民に協力を呼び掛け、協働で除染を実施している。

このうち千厩町の小田梅田自治会(柴田律夫会長、104世帯)と花貫自治会(金野良悦会長、63世帯)は、市内で最も早い昨年11月23日に除染を行った。35カ所のホットスポットが確認された小田梅田自治会は、一人暮らしや高齢世帯が多いことから自治会で除染することを決定。市職員から説明を受けた住民約20人は、線量計で数値を確認後、市が貸し出した用具で住宅軒下の側溝土砂を

取り除いたり、表土を除去したりした。20日に市職員から除染方法の指導を受けた花貫自治会は、自治会員約30人が6グループに分かれて24カ所を除染。表土除去、天地返し、覆土などの作業を行った。花貫自治会の金野会長は「自らできることは実践し、地区民の安全と健康を守りたい」と話している。

除染でつながるコミュニティ

両自治会とも除染への住民参加は良好だった。小田梅田自治会の柴田会長は「地域を守りたい、子供たちの健康を守りたいという強い使命感を感じた」と振り返る。都市化が進む小田梅田自治会は、古くからこの地に生きる住民とUJターナーが共存する独特な地域。

近年、自治会活動への参加者は固定化しつつあり、参加・不参加の二分化が進んでいるという。多くの人が参加する自治会活動を模索していた

自治会内で連鎖する感謝の心

同自治会には雇用促進住宅があり、東日本大震災で被災した人たちが暮らしている。自治会と被災者が一体となつて草刈り作業に汗を流し、その後のミニ運動会や芋煮会などで相互の親睦を図りながら、自治会のモットーである「縁と絆」を深めている。

柴田会長は「参加してよかった。またやりたい」と思える地域住民に寄り添った活動が重要と考え、NPO法人が企画した京都女子大の先生による料理教室を開催。塩分控えめ

のバランス健康食を世代を超えて一緒に作り、みんなで食べた。会話が弾んで互いの距離が縮まった。本年度は、一人暮らしのお年寄りの見守りも兼ね、みんなでお弁当を作つて届ける計画も。

「お変わりないですか。みんなで作つたお弁当をどうぞ」「どうも、ありがとう」

こうした心のキャッチボールを大事にしていきたい、とやさしさをにじませる。

「ありがたいと言われると、うれしくなる。うれしいから、また、やりたくなる。ありがたいは感謝の心が連鎖する魔法の言葉」

小田梅田自治会会長 柴田律夫さん

「集い力」「共感力」が「行動力」につながる 課題解決の突破口は地域の中にある

Sibata Norio

1948年生まれ。「縁(えにし)と絆(きずな)」を深めて、地域の総合力アップを目指す。「除染は、今を生きる私たちにしかできないこと」を訴えて、「放射能汚染のないクリーンないのちのせき」を宣言する日が来ることを念じて活動中。千厩町在住、65歳。



藤 沢町の自治会活動や大東町京津畑地区の地域づくりが理想だ。中でも、京津畑の人たちのすごさは、楽しく取り組んでいること。みんなで喜びを分かち合っているから、継続できるのだと思う。

昨夏、一関市を含む北上高地(山地)が国際リニアコライダー(ILC)の国内建設候補地に選ばれた。私たちは、ILCの専門家ではないので研究はできないが、研究者が住み

やすいまちをつくることはできる。市民がいち早く除染に取り組んだ「住民力」をアピールできれば、一関のイメージアップにもつながると思う。

自治会運営のキーワードの一つは「集い力」。縁あつて同じ地区に暮らすあらゆる世代の男女が集い、絆を深めることが大事だと考えている。二つ目は「共感力」。共感する自治会員を増やしたい。人は、誰かの活動に胸を打たれた

り、誰かの言葉に心を動かされたり、感動によって行動する生き物だ。共感力を高めることが「行動力」につながっていくと思っている。

少子高齢化が加速している今、「限界」になる前に、再生に向けた知恵を絞り、手を打つことが大事だ。その主役こそ「自治会」。わが家はもちろん、よその家にもおせっかいはやく関係を築きたい。

勝部修市長は「住民起点」を行動の基本に掲げている。相手と同じ位置に立つて物事を考え、「行動する」という意味を考えたが、市職員だけでなく、私たち住民にもその考えが必要ではないか。

私 ここに生きている。ホットスポットだからと、生活の場所を変えるわけにはいかない。場所を変えるのではなく、人が変わるのだ。人が動くのだ。除染は難しくない。危険な作業でもない。やるうという意識さえあれば、

明日にでもできる。「うちには子供がいらない、孫がいらないから関係ない」ではなく、同じ地域で暮らす「縁」を深め、共に生きていく「絆」を強くして、互いに支え合う地域をつくっていく。

そのためには、相手と同じ位置にわが身を置いて物事を考えることが基本だ。それが「集い力」や「共感力」を生み出し、地域の課題や問題を解決する「行動力」へとつながっていく。

5月ごろを「除染強化月間」などと位置付け、全市で取り組んでどうか。すぐに結果は出なくても、そういう努力を重ねることが、必ず将来につながっていく。何もかも行政任せにするのではなく、地域が自立していくための仕組みを自ら考え、実行していく。行政はその過程や活動を支援する。そんな関係を築いていきたい。課題解決の突破口は、地域の中にこそある。

健康 だより

HEALTH
IS WEALTH



健康塾

Interview

鈴木成徳
Suzuki Shigenori
保健福祉部健康づくり課
保健師

健康管理の第一歩は 毎年の検診です

日本人の死因の約6割を占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患や糖尿病などの生活習慣病。これらの重症化を防ぐため、メタボリック症候群の人とその予備軍の早期発見を行うのが「成人検診」です。一関市の成人検診は5月から始まります。

検診で発見できる生活習慣病は、自覚症状がない間にも進行する病気です。普段、体調に問題がなくても、血管や臓器には変化が起こっていることがあるかもしれません。

検診は、そんな体の変化を見つける大切な機会です。検診を受けたことがない人は、積極的に受けましょう。毎年、検診を受けて、体の状態を知ることが、健康管理への大切な一歩です。

■4月の献血カレンダー

月	日	場所	時間
4	28	(株)一測設計 いわて生協コープ一関 コルザ	9:30~11:00 14:30~16:30
	29	イオン一関店	9:30~16:30
30		川崎防災センター	9:00~11:00
		国際医療福祉専門学校 一関校	13:00~16:00

*天候などにより、時間や会場が変更になる場合がありますので、ご了承ください

●健康づくり課(一関保健センター内)

■アルコール家族教室(要予約、全6回)

講話や体験報告などを通して、アルコール依存症や飲酒による問題行動の対処を学びます。本人とその家族の健康を回復する教室です。

◇日時・場所 ①5月13日②6月3日③7月1日④8月5日⑤9月2日(いずれも④、14:00~16:00)・県立南光病院

●健康づくり課(一関保健センター内)

■すこやか幼児教室

◇日時・場所 5月20日 ④9:30~12:30(受け付け9:15~)・一関保健センター

◇対象 おおむね10カ月~1歳6カ月の子供と保護者

◇内容 栄養士・保健師の講話、調理実習、試食、図書館のおはなし会など

◇持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、筆記用具、バスタオル、おしぼり2枚、自宅で子供が使っているスプーン、オムツなど外出に必要なもの

◇定員・費用 先着親子12組・200円

◇受付期限 5月13日④

●健康づくり課(一関保健センター内)

■両親学級(ばらコース)

◇日時・場所 ①5月13日④9:30~13:00

②24日④9:30~11:50・一関保健センター

◇対象 市内在住の妊婦、夫とその家族

◇内容 ①栄養士・保健師の講話、調理実習②助産師講話、もく浴など

◇持ち物 母子健康手帳、ママパパ学級テキスト、エプロン、三角巾

◇定員・費用 先着12組

◇費用 ①1人300円②無料

◇受付期限 5月7日④

●健康づくり課(一関保健センター内)

■もぐもぐ離乳食教室(さくらんぼコース)

◇日時・場所 5月23日④9:30~12:30(受け付け9:15~)・千厩保健センター

◇対象 25年8~12月生まれの離乳期の子供がいる保護者

◇内容 栄養士・保健師の講話、調理実習、試食など

◇持ち物 母子健康手帳、らくらく離乳食ガイドブック、エプロン、三角巾、筆記用具、バスタオル、おしぼり2枚、おんぶひも、オムツなど外出に必要なもの

◇定員・費用 先着親子10組・100円

◇受付期限 5月16日④

●千厩支所保健福祉課

■花泉地域診療センターのお知らせ

花泉地域診療センターは、4月から毎④午後の内科・外科の診察を休診しています。

●同センター ☎21231

■5月の乳幼児の健康診査

*該当月に受診できない場合は連絡してください

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3~4カ月児健診	26年1月1日~12日生まれ	21④	12:45~13:00	一関保健センター
		26年1月13日~31日生まれ	22④		
	9~10カ月児相談	25年7月1日~15日生まれ	21④	8:45~9:00	
		25年7月16日~31日生まれ	22④		
	1歳6カ月児健診	24年10月1日~15日生まれ	15④	12:45~13:00	
		24年10月16日~31日生まれ	16④		
2歳6カ月児歯科健診	23年11月1日~14日生まれ	15④	8:45~9:00		
	23年11月15日~30日生まれ	16④			
3歳児健診	22年11月1日~14日生まれ	8④	12:45~13:00		
	22年11月15日~30日生まれ	9④			
大東 東山	3~4カ月児健診	26年1月生まれ	21④	13:00~13:15	東山保健センター
		9~10カ月児相談	25年7月生まれ	20④	9:00~9:15
	1歳6カ月児健診	24年10月生まれ	14④	13:00~13:15	東山保健センター
		2歳6カ月児歯科健診	23年11月生まれ		20④
	3歳児健診	22年11月生まれ	13④		
千厩 室根 川崎 藤沢	3~4カ月児健診	26年1月生まれ	28④	12:30~12:40	川崎防災センター
		9~10カ月児相談	25年7月生まれ	20④	8:50~9:00
	1歳6カ月児健診	24年10月生まれ	22④	12:30~12:40	
		2歳6カ月児歯科健診	23年11月生まれ	20④	13:00~13:10
	3歳児健診	22年11月生まれ	21④	12:30~12:40	

●健康づくり課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

■5月の4歳5歳歯科健康診査

5月中に受診してください。対象者には4月末に受診券を郵送します。体調不良などで受診できない場合は連絡してください。

健診名	対象者	場所
4歳歯科健診	21年11月生まれ	市内の契約
5歳歯科健診	20年11月生まれ	歯科医療機関

●健康づくり課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

■4月からの千厩病院小児科外来

予防接種や健診なども実施しますので、問い合わせください。

◇日時 毎④14:00~(受け付け13:30)

~15:30)

●県立千厩病院医事経営課 ☎32101

■5月のこころの健康相談(要予約)

臨床心理士が無料で応じます。

日	場所	時間
12	一関保健センター	10:00~11:00 13:30~14:30
19	東山支所	10:00~11:00
	川崎支所	13:30~14:30
26	千厩支所	10:00~11:00
	藤沢支所	13:30~14:30

●健康づくり課(一関保健センター内)

または各支所保健福祉課

■4月の小児・成人夜間救急当番医

日	区	医療機関	電話	日	区	医療機関	電話	日	区	医療機関	電話
15	西	さとう小児科医院(桜木町)	23-4020	21	西	誠信堂医院・小児科(涌津)	82-3434	25	西	及川内科胃腸科クリニック(鳴神)	31-3131
	東	猿沢診療所(猿沢)	76-2020		東	本多医院(大原)	72-2133		東	谷藤内科医院(千厩)	51-3355
16	西	菅原内科循環器科医院(涌津)	82-5528	22	西	ひらいずみ内科クリニック(平泉)	34-1133	28	西	いとう脳神経内科(上坊)	21-8200
	東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770		東	もりあい内科クリニック(千厩)	51-3322		東	菊池内科医院(沖田)	74-2512
17	西	中野内科循環器科クリニック(山目)	33-2311	23	西	阿部内科クリニック(竹山町)	23-2918	30	西	小野寺内科循環器科(末広)	23-5600
	東	県立千厩病院(千厩)	53-2101		東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770		東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
18	西	氷室内科医院(青葉)	23-3185	24	西	一関中央クリニック(中央町)	21-1222	*診療時間...18:00~20:00 *電話で当番医を確認してから受診してください *夜間子ども救急相談電話...19:00~23:00(年中無休) ☎019-605-9000または☎#8000			
	東	千厩ひかりクリニック(千厩)	51-1156		東	県立千厩病院(千厩)	53-2101				

■4月の休日当番医

日	区分	医療機関	電話	日	区分	医療機関	電話
20	西	内 佐藤胃腸科内科医院(山目町)	23-9678	27	西	小野医院(唐桑町)	32-3128
		外 誠信堂医院(涌津)	82-3362			森田医院(八日町)	22-6633
	東	菅野内科医院(摺沢)	75-2772		内	袋医院(花泉)	82-3316
20	西	遠藤産婦人科医院(本郷)	22-6828	西	外	すがわら皮膚科クリニック(山目)	33-2332
		村岡外科クリニック(田中前)	23-3990		東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
		気仙沼市立本吉病院(本吉町)	42-2621		東	鈴木医院(長磯原の沢)	27-2315
27	西	中野内科循環器科クリニック(山目)	33-2311	気仙沼	齋藤外科クリニック(東新城)	22-7260	
		外 岩手クリニック一関(旭町)	21-5111	*診療時間...9:00~17:00 *電話で当番医を確認してから受診してください *気仙沼市(市外局番0226)の当番医は、医療機関により一部診療時間が異なります			
		東	谷藤内科医院(千厩)	51-3355			

■ヨイ歯デーテレホン相談

歯や口に関する相談に応じます。下記の時間に相談を受け付け、19:00以降に医師から回答します。相談は無料です。

◇日時 4月18日④10:00~19:00

◇相談電話 ☎019・651・7341

●県保険医協会歯科部会

地域医療を守るため
診療時間内に
受診しましょう



お知らせ

INFORMATION

募集

26年度北上川一斉清掃

河川愛護の心を育み、未来を担う子供たちへ引き継ぎます。
 ◇日時：4月19日④9時～11時
 ◇場所集合：①一関水辺プラザ(あいぱーと)②川崎水辺プラザ(あさひ)③砂鉄川(川崎防災ステーション)◇その他：車手・ゴミ袋は主催者側で準備します
 ④国土交通省岩手河川国道事務所一関出張所☎2435

広告入り封筒無償提供者

26年8月1日～27年7月31日に市が使用する広告入り封筒の無償提供者を募集します。申し込みは4月25日⑤まで。
 ① 広告入り事務用封筒(財政課)
 ◇封筒：角形2号、長形3号、窓付きの事務用封筒◇最低枚数：角形2号・4万枚、長形3号・9万枚、窓付き・7万枚
 ② 広告入り窓口封筒(市民課)

第23回一関市長杯車椅子ゲートボール東北大会

◇日時：5月10日④8時50分～◇場所：市総合体育館「エドーム」
 ④サン・アビリティーズ一関☎2162

市民参加型支援事業「ザ・ロックフェスティバル」

ギターやロックバンドの愛好者によるライブです。
 ◇日時：5月31日④10時40分開場 11時開演◇場所：一関文化センター大ホール◇入場料：前売400円、当日500円
 ④参加者募集

◇対象：①演奏やジャンルを問わず②楽曲はコピー、オリジナルどちらも可③高校生以上④2人組以上のグループ◇定員：先着10団体◇参加費：無料

掲示板

皆さんの情報を寄せてください。
 市政情報課広報係
 ☎21-8182

1 一関春まつり

■日時…4月29日④10:00～16:00
 ■場所…大町歩行者天国
 ■日時…街角音楽祭、子どもの広場、ケーキづくり体験、果報だんご、テント市、商店街特別大売出しなど
 ④一関春まつり実行委員会(銀座会事務所)☎33012

2 よさこい教室

見ても、踊っても楽しい「よさこい」を体験しませんか。参加は無料です。気軽に参加してください。
 ■日時…6月7日～28日の毎④(全4回)9:30～11:30
 ■場所…室根体育館
 ④桜室連事務局(伊東)☎090・4557・9093

3 日中友好のための中国語講座

■期間…4月～7月の第1・2・3④(4カ月間)
 ■時間…14:30～16:00
 ■場所…一関文化センター4階
 ④日本中国友好協会岩手県連合会一関支部(島貫)☎34167

4 ピラティスサークルメンバー募集

ピラティスに興味がある人や、体と心を健康にしたい人は参加してください。体験もできます。
 ■日時…毎月第2・4④13:00～14:00
 ■場所…山目公民館
 ■講師…日本ピラティス指導者協会 福士幸子氏
 ■持ち物…飲み物、タオルなど
 ④ピラピラティス(三河)☎2104

5 こども武道総合教室体験会

武道や格闘技を体験できます。礼儀・礼節を身に付け、心と体を鍛えませんか。参加は無料です。
 ■日時・場所…5月7日、14日、21日
 *いずれも④、18:00～19:30・狐禅寺公民館
 ■対象…年長～小学生
 ④龍武会スポーツ少年団(千葉)☎090・3980・0499

◇封筒：A5型、A4型の封筒◇最低枚数：A5型：2万1000枚、A4型：2万9000枚
 ④本庁財政課☎8233
 ②本庁市民課☎8310

縁結び支援員募集

市の「縁結び支援事業」で、結婚を希望する男女の出会いのきっかけづくりや結婚に関する相談に応じる縁結び支援員を募集します。
 ◇活動内容：①結婚希望者などからの相談対応②独身男女の出会いの仲介や引き合わせ③支援員同士の情報交換など◇対象：①市内在住の20歳以上の人で、研修を受講できる人②結婚相談や紹介を職業にしていない人◇登録期間：2年◇募集人員：10人程度◇申し込み：必要書類を本庁企画調整課または各支所地域振興課へ *申請様式は市ホームページからダウンロード可
 ◇募集期限：5月9日④必着
 ④本庁企画調整課☎8644 / FAX②2164 / メール kikakuchosei@city.ichinoseki.iwate.jp

鯉のぼりの提供

磐井川の「鯉のぼり川渡し」を行います。不要になった鯉のぼりを提供してください。ポール、取付金具等は不要です。
 ◇実施予定：4月下旬～5月上旬
 ◇届け先：本庁商業観光課☎8413
 ④鯉のぼり実行委員会(神崎)☎090・2023・8822

第44回岩手県南宮城県北音楽大会

◇日時：5月3日④9時開会(9時30分開演)◇場所：厳美中学校◇入場料：1000円
 ④同大会事務局(厳美公民館内)☎2205

第8回いわい川チェリーロードまつり

堤防改修により伐採される桜並木は今年で見納めです。多彩な催しやライブアツプも行います。
 ◇日時：4月27日④10時～16時
 ◇場所：磐井川河川公園山目側
 ◇内容：一関二高太鼓演奏、ゲイ

創立30周年記念講演会

◇日時：4月26日④13時(開場12時30分)◇場所：藤沢文化センター「縄文ホール」◇内容：①映画上映「1/4の奇跡」本場のことだから②講演会、大好きは魔法のことば③山元加津子氏◇入場料：無料
 ④ふじの実会法人本部☎5321

第15回チャリティ華展

募金は東日本大震災の復興に役立てられます。
 ◇日時：4月26日④10時～18時、27日④10時～16時◇場所：なのは

催し

いちのせき賑わいど市

5月～10月(8月を除く)の第1④に「ど市」を開催します。
 ◇日時：5月3日④9時30分～14時30分◇場所：錦町水天宮通り◇内容：もち振舞、物産市、タイム

県営住宅の入居者

◇募集期間：4月28日④～5月2日④
 ◇申込書の配布：4月21日④～◇申し込み：郵送または持参◇その他：募集団地、戸数のついては左記へ
 ④県建築住宅センター(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)☎0120・208・201

講座

新規学卒者・求職者情報化研修

◇日時：5月16日④～6月18日④
 9時～16時(20日間)◇場所：市職業訓練センター◇対象者・定員：市内在住の新卒者または市内在住の求職者で、市無料職業紹介所に求職申し込みをする人 *同研修の未受験者優先・先着20人◇費用：1300円(テキスト代)◇内容：パソコン基礎・OS活用技術、キャリアガイダンス、インターネット活用など◇申し込み：4月7日④～5月7日④に所定の申込書を本庁労働政策課へ持参(④④除く)
 ④本庁労働政策課☎8461

地域おこし事業プレゼンテーション

26年度の新規事業応募団体によるプレゼンテーションです。
 ◇日時：4月27日④9時45分～◇場所：市役所本庁大会議室
 ④本庁協働推進課☎8671または各支所地域振興課

一関市銘菓通り商店街

市内の銘菓を紹介、販売します。
 ◇日時：4月26日④～5月11日④
 *「ふもとの茶屋」は5月3日④～6日④
 ④市真湯センター☎2713

サービスなど

④いちのせき賑わい「ど市」実行委員会事務局☎3434

勤労青少年ホーム前期講座の受講生を募集

教室	定員	開催期日	回数	時間
エアロビクス	30	5/12～・毎④	12	19:00～20:30
英会話	30	5/12～・毎④	12	19:00～20:30
いけばな	15	5/12～・第2・4④	8	19:00～20:30
和裁	10	5/13～・毎④	12	19:00～20:30
韓国語	30	5/13～・毎④	12	19:00～21:00
陶芸	15	5/20～・第1・3④	10	19:00～20:30
現代作法	15	5/14～・毎④	12	19:00～20:30
太極拳・初級	30	5/14～・毎④	12	19:00～20:00
太極拳・中級	30	5/14～・毎④	12	20:00～21:00
着物着付	15	5/7～・毎④	12	19:00～20:30
フラワーアレンジメント	20	5/7～・第1・3④	8	19:00～20:30
中国語	30	5/8～・毎④	12	19:00～20:30
茶道	10	5/15～・毎④	12	19:00～20:30
アロマ&ヨガ	30	5/15～・毎④	12	19:00～20:30
親子ピクス(0歳)	15	5/8～・毎④	12	14:00～15:00
親子ピクス(2歳半～6歳)	15	5/8～・毎④	12	15:00～16:00
書道	10	5/9～・第1・2・4④	12	19:00～20:30
脂肪燃焼トレーニング	20	5/9～・毎④	6	19:00～20:30
宅地建物取引主任者資格対策	20	5/16～・毎④	14	19:00～20:30

◇対象…市内に居住・通勤する36歳以下の求職中または勤労青少年 *ただし、定員に満たない場合はどなたでも参加可、親子ピクスは対象年齢の子供と親◇費用…1,000円(自治会費)
 ◇場所…一関勤労青少年ホーム◇申し込み…4月28日④までに下記へ
 ④一関勤労青少年ホーム☎2144

●お詫びと訂正：本誌3月15日号の8ページ「もちくらべバイキング」の内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。(正)2月9日(誤)3月9日
 ※広告に関するお問い合わせは、岩手日日新聞社☎265111まで。

※SPPは革新と挑戦の情熱を持って時代の変化に対応し社会とともに成長します。

新生紙パルプ商事株式会社 仙台支店
 〒984-0015 仙台市若林区御町2-10-1 TEL.022-235-6878 FAX.022-236-1573
 支店：東京本社 大阪 名古屋 九州 札幌 仙台 富山 海外：上海 北京 広州 香港 シンガポール バンコク メルボルン ロサンゼルス
 http://www.sppcl.co.jp

夏&秋のドレスコレクション開催中

Summer & Autumn Collection

すべての女性が可愛くハッピーになれるドレスコレクションです
 多彩な衣装の中からお気に入りをご試着ください!

RYUNO RENTAL DRESS FOR BRIDAL AND FORMAL
 プライダルセンター シシド
 ☎0120-22-6445
 奥州市水沢区中町2-7 水沢駅前シシドビル1F
 E-mail…bridal.shishido-1@i.softbank.jp URL…http://shishido.oshushi.com/

ご予約制
 -営業時間- 9:30～18:30
 定休日：火曜日

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

文・公益社団法人岩手県看護協会立千厩訪問看護ステーション
 所長 藤野みどり

訪問看護ステーションを知っていますか
 訪問看護ステーションは、乳幼児から高齢者まで、医師が「訪問看護が必要」と認めた全ての人々が利用できます。市内には現在、10カ所の訪問看護ステーションと3カ所の病院・診療所併設の訪問看護があります。介護保険の認定を受けた人はもちろん、医療保険でも利用できます。担当のケアマネージャーやかかりつけの医師に相談してください。

どんなことをしているのですか
 健康状態の観察、食事・排泄のお世話、寝たきりや認知症の人の介護・相談、リハビリテーション、痛みのケア、終末期の看護、医師の指示による医療処置（注射・点滴など）などを行います。また、ほとんどのステーションが24時間の連絡体制をとっているため、夜中でも電話相談を受けられます。

病院から在宅への流れは、今後推進していくといわれています。今まで病院内で行われていた尿カテーテル、胃ろうや点滴注射などが、在宅で管理することが増えてきました。病院の退院支援部門と連携し、退院した日から心身共に安心して過ごせる手伝いをします。在宅療養を希望する人は、訪問看護ステーションに気軽に問い合わせてください。

健康づくり課（一関保健センター内） ☎2160

市営住宅等の入居案内

番号	募集する住宅
1 一関	中田住宅316号 ①簡易耐火長屋2階建②S56③3DK ④15,500～23,100円⑤单身不可
2 一関	三反田アパート1-113号 ①2階建1階②S59③3DK ④14,900～22,200円⑤单身不可
3 一関	宮沢アパート2-206号 ①3階建3階②H4③3DK ④19,500～29,100円⑤单身不可
4 一関	宮沢アパート2-218号 ①3階建3階②H4③3DK ④19,500～29,100円⑤单身不可
5 一関	小沢アパート1-126号 ①3階建2階②H11③3DK ④26,100～38,900円⑤单身不可
6 花泉	ニツ檀住宅37号 ①木造平家②S41③2K④3,600 ～5,300円⑤单身可
7 大東	大明神団地42号 ①木造平家②H9③3DK ④28,700～42,700円⑤单身不可

◇募集期間…26年5月1日④～12日⑤(④⑤⑥除く)◇入居資格…①同居の親族がいる(⑥を除く)②収入が基準に該当している③住宅に困っている④市税などを滞納していない⑤暴力団員でない一を全て満たす人 *②は高齢者障がい者優先、⑦は身体障がい者専用住宅(選考基準あり)◇抽選会…〔日時〕5月20日④10:00～〔会場〕本庁会議室棟2階、花泉支所3階、大東支所潤い活力プラザ
 ●本庁建築住宅課☎218532または各支所建設水道課建設係

4月の人口と世帯数

4月1日現在 () 前月比

人口	計	125,014人	(-668人)
人口	男	60,459人	(-317人)
	女	64,555人	(-351人)
世帯数	計	46,033世帯	(-68世帯)

2月のごみ排出量

() 前年比

市全体	計	1,934.14ト	(-25.66ト)
市全体	一関	1,303.01ト	(-13.69ト)
	大東	631.13ト	(-11.97ト)
一人当たり	計	15.47kg	(-3.37kg)

心配ごと相談所へ
【通常相談】
 15日・熊本賢吾氏、22日・小原恒之氏、29日・赤津聡氏 *いずれも④10時～15時◇場所：市役所本庁舎◇予約：3月28日(金)◇本庁生活環境課☎218342
【行政相談】
 ◇日時・場所：5月9日(金)10時～12時・市協協藤沢支部、15日(金)9時～12時・市役所本庁、15日(金)13時30分～16時・川崎防災センター、22日(金)13時～16時・田河津公民館◇本庁生活環境課☎218342または各支所市民課

女性のための相談事業
 匿名でも受けられます。事前に予約してください。
 ◇日時：5月1日、8日、15日、22日、29日いずれも④10時～15時◇場所：市総合福祉センター
【移動相談(要予約)】
 ◇日時：5月9日(金)10時～15時◇場所：花泉総合福祉センター、大東保健センター、千厩農村労働福祉センター、社協藤沢支部
 ●市社会福祉協議会☎216020、花泉支部☎24002、大東支部☎21177、千厩支部☎22885、藤沢支部☎2122

ツキノワグマの出没に注意
 ①野山に入る場合は、音の出るものを持つ②屋外で作業する場合は、十分に周囲を確認する③生ゴミや廃棄農作物は、地中深くに埋めるなど適切に処理する④藪や繁みを減らすに注意してください。
 ●農地林務課☎218437または各支所建設水道課

お知らせ
 ◇日時：4月24日(金)10時～16時◇場所：女性センター◇対象：市内に居住する女性
 ●市女性センター☎2145
緊急経済対策住宅リフォーム助成事業
 ◇対象住宅：建築後10年以上経過した市民が居住する住宅◇対象工事：市内の施工業者が行う住宅のリフォーム◇助成額など：工事に要した経費の10分の1(10000円未満は切り捨て)で上限10万円*ただし、市木造住宅耐震改修工事助成事業を併せて実施する場合は上限20万円◇事業期間：26年度まで
 ●本庁建築住宅課☎218532または各支所建設水道課

博物館などの入館料を変更しました

●一関市博物館☎213180
 4月1日④から博物館など関連施設の入館料が変更になりました。

入館者区分	入館料(1人)	証明書の提示
中学生以下	無料	なし
高校生・大学生	200円	学生証
大人	300円	なし
障がい者・介護者	免除	障がい者手帳等
65歳以上の市民	免除	年齢・住所が明記された証明書

*市博物館、石と賢治のミュージアム、芦東山記念館、大籠クリンスタン資料館の4館は、入館料と減免基準を統一しました。

健康の森の講座・研修
【自然観察会】
 ◇内容・日時：①水芭蕉をみよう・4月19日(土)、20日(日)②春の妖精・4月26日(土)③野鳥観察会・5月3日(土)④祭時の山菜を知ろう・5月10日(土)⑤木に咲く花をみよう・5月17日(土) *いずれも9時30分～12時◇参加費：大人100円、子供無料◇その他：①当日受け付け②野山を歩ける服装③雨天決行
【自然観察会】
 ◇日時：6月11日(土)～9月10日(土)◇場所：(株)ニチイ学館北上校一関教室◇対象：条件あり◇定員：15人 *選考あり、応募者が7人以下の場合、中止になることがあります◇受講料：1万5000円(教科書代)◇申し込み：5月3日(土)までに左記へ◇ハローワーク一関☎24135

生涯スポーツ教室
 4月15日から受け付けます。対象は、市内に居住または勤務する人です。 *⑦は未経験者優先
①エアロビクス教室(東山)
 ◇日時・場所：5月1日～29日の毎④10時～11時30分(全5回)・東山総合体育館
②リフレッショヨガ教室(千厩)
 ◇日時・場所：5月2日～30日の毎④14時～15時30分(全5回)・千厩総合体育館

③イブニングヨガ教室(室根)
 ◇日時・場所：5月2日～30日の毎④19時～20時30分(全5回)・室根体育館
④パークゴルフ教室
 ◇日時・場所：5月2日～30日の毎④9時30分～11時30分(全5回)・一関水辺プラザ他
⑤ペタンク教室
 ◇日時・場所：5月8日～6月5日の毎④10時～11時30分(全5回)・東台野球場
⑥イブニングゴルフ教室
 ◇日時・場所：5月8日～6月10日の毎④18時30分～20時30分(全10回) *10回目は12時30分～市総合体育館ほか
⑦初心者のためのトレーニング教室
 ◇日時・場所：5月20日～6月17日の毎④10時～11時30分(全5回)・市総合体育館

法律相談と行政相談
 ◇日時・担当弁護士：5月1日・北村宏洋氏、8日・小野寺豊希氏
 ●市総合体育館
⑧エアロビクス教室(藤沢)
 ◇日時・場所：5月27日～6月24日の毎④10時～11時30分(全5回)・藤沢体育館
⑨東山総合体育館
 ●1141
⑩千厩体育館
 ●2369
⑪室根きらめきパーク
 ●2611
⑫市総合体育館
 ●3111
⑬藤沢B&G海洋センター
 ●5551

一関市女性センター「春季定期講座」

- ①しっかり学ぼう「初心者パソコン教室」
 ◇日時…5月14日～10月29日の毎④13:30～15:30(全20回)◇定員・経費…20人・2,160円
 - ②着物リメイク講座～帯からつくるバック
 ◇日時…5月19日～7月28日の毎④13:30～15:30(全10回)◇定員・経費…20人・3,000円
 - ③はじめてみよう「水彩画&イラスト花柄」
 ◇日時…5月20日～7月22日毎④10:00～12:00(全10回)◇定員・経費…20人・500円
 - ④信頼と好感を築く「大人の女性のマナーとコミュニケーション」
 ◇日時…5月22日～7月17日の毎④10:00～12:00(全5回)◇定員・経費…20人・1,080円 *5回目は和食の会食マナー、食事代別途
 - ⑤美味しさ新発見！乾物料理教室(昼)
 ◇日時…5月15日～6月12日の毎④10:00～12:00(全3回)◇定員・経費…20人・2,000円
 - ⑥美味しさ新発見！乾物料理教室(夜)
 ◇日時…5月15日～6月12日の毎④18:30～20:30(全3回)◇定員・経費…20人・2,000円
- 《共通事項》
 ◇対象…市内に居住または勤務している女性◇場所…市女性センター *①は一関高等職業訓練校◇申し込み…受け付けは4月15日④12:30～左記へ直接または電話予約後、来館して
 ●市女性センター☎2145

販売期間：平成26年4月6日(日)～25日(金)
 旬を彩る料理と多彩な湯めぐりで春を感じてください

春彩プラレ

お1人様 1泊2食 1室2名様以上ご利用 **12,000円**

※土曜日は1,500円、4月26日(土)～5月1日(木)は2,500円、5月2日(金)～5月5日(月・祝)は3,500円、お1人様ご1泊につき加算させていただきます。

特典1
 ★ウェルカムドリンク
 ブルーベリードリンクをお1人様1缶プレゼント

特典2
 ★売場で使える500円割引券プレゼント

販売期間 平成26年 4月1日(火)～7月10日(木)
 煌プラン 15,000円～
 華プラン 11,500円～
 和プラン 9,500円～

ご予約・お問い合わせ
TEL0191-29-2131
 〒021-0101 岩手県一関市巖美町宇宝庵147-5 かんぽの宿 一関

●4月は固定資産税1期の納期…納期限は4月30日(土)です。納期限内に納付しましょう。

一関市納税貯蓄組合連合会

三陸人 ～復興を頑張る人を応援する旅～

英治出版 発行



人々との出会いを楽しむ旅のガイドブック。宮古市から石巻市までの10市町村で復興を目指す人を、自然、宿やグルメなどと共に紹介。人々との絆を感じる旅に出ませんか。

東北*夢の桜街道公式ガイドブック

三栄書房 発行



桜咲く、美しい東北に会いに行こう。東北には、桜の名所がたくさん。復興へ祈りを捧げる桜の札所「東北・夢の桜街道」に選定された名所88カ所を詳しく紹介します。

桜ジャズ

ニュー・ロマン・トリオ 演奏



桜をテーマにしたJ-POPのヒットソングを、おしゃれなジャズピアノトリオ編成でカバーしたCDアルバム。馴染みの曲がジャズなると、つい夜桜を見たくなくなってしまいます。

Museum 博物館だより

一関市博物館 ☎ 3180 http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp

イベント案内

- テーマ展「郷土のかたな―盛岡・仙台・一関―」
●テーマ展展示解説会
●グラスペインティング(ガラス絵)に挑戦
●古文書講座(入門編)
●古文書講座(応用編)

市立図書館協議会の委員を募集します

市立図書館協議会の委員を募集します。詳しくは問い合わせください。

- ◇公募人員…2人
◇募集期間…4月10日④～30日④
◇応募資格…市内在住の20歳以上の人で、図書館の運営に興味・関心がある人
◇応募方法…①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥性別⑦電話番号を明記し、応募理由を400字程度にまとめて郵送、ファクスまたはメールで申し込んでください。

- 一関図書館 ☎ 2147
●花泉図書館 ☎ 4939
●大東図書館 ☎ 3541
●千厩図書館 ☎ 1122
●東山図書館 ☎ 2324
●室根図書館 ☎ 3820
●川崎図書館 ☎ 4123
●藤沢図書館 ☎ 5088

●市立図書館ホームページ(休館日情報などは) http://www.library.city.ichinoseki.iwate.jp/top.html

文化財探訪

東山支所教育文化課 ☎ 4544

国指定名勝「狛鼻溪」

北上川支流の砂鉄川が石灰岩層を侵食したことで、約2kmにわたり、高さ100mを超す断崖絶壁が形成されてる狛鼻溪(東山町長坂)。

大正14年10月に、国の名勝に指定。全国にその名を知られるようになりました。数多くの巨石や奇岩と共に、赤松や広葉樹林に覆われた深山幽谷は、日本百景のひとつにも数えられています。

そそり立つ岩の間を澄んだ水がゆったりと流れ、春から初夏には新緑や藤の花、秋には紅葉、冬には屋形船から見る「水墨画の世界」など、四季折々の色彩と風情が味わえます。



住まいの復興給付金制度
東日本大震災で被災した住宅の被災時の所有者が、消費税率引き上げ後に、住宅を新築・購入または被災住宅を補修し、その住宅に居住している場合に給付を受けることができる制度です。

被災者住宅再建支援事業の実施期間を延長
東日本大震災で、県内の自宅が全壊、半壊解体または敷地被害解除し、市内で住宅を新築または購入する世帯が補助を受けられる「被災者住宅再建支援事業」の実施期間を30年度まで延長しました。

住宅用太陽光発電システム導入補助金
国の補助金を受けていない場合、26年度から事前に申請が必要です。

緑の募金にご協力を
4～5月は、緑の募金全国一斉強調月間です。スローガンは「木を植えて百年先の森づくり」。

「電話お願手帳」を利用してください
聴覚や言語に障害がある人が、外出先で電話連絡をした場合、活用する「電話お願手帳」がNTT東日本から寄贈されました。

東日本大震災で被災された皆さんを支援します 生活再建住宅支援事業

震災による住宅の補修や新築、住宅ローンの利子および宅地の災害復旧工事にかかる経費の一部を支援します。
①住宅補修工事など◇対象者…居住している住宅が半壊または一部損壊のり災証明書の交付を受けた人とその家族◇補助額・限度額…補修=①被災した部分の10万円以上の補修工事費(税込)の2分の1以内・30万円

2015 開催中 成人式振袖展
成人式レンタルフルバック ¥80,000~
成人式バックプラン ¥40,000~
成人式展示・予約会 5/3④・4④・5④・6④
10時~17時

I-Styleの発行日が変わります
I-Styleは、5月1日号から1日号が全市版、15日号が地域版になります。
●本庁市政情報課 ☎ 8182 / ファクス ☎ 2110 / メール shiseijyoho@city.ichinoseki.iwate.jp

| わたしの夢 | <第30回> | 萩荘小 |

作品を見た人が感動したり
笑顔になったりするような
画家になりたい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

高柳奏子さん

たかやなぎ・そうこ
萩荘小6年

児童会長をしています。萩荘小伝統のあいさつ運動を受け継ぎながら、「協力し合う学校」を目指して活動しています。好きな授業は、図工と体育。趣味は、読書とアニメを見ることです。小さいころから絵を見たり、描いたりすることが好きでした。中でも水彩画が大好きです。夢は画家。留学して美術を勉強したいので、4月から英語塾に通います。英検2級に合格したいです。自分の作品を見た人が感動したり、笑顔になったりするような画家になりたいです。

編集後記

▼皆さんの輝く笑顔を目に焼き付けたまま、珠玉のような言葉一つ一つを胸に刻んだまま、本号を最後にペンとカメラを置きます。これまで出会った全ての皆さんに感謝を込めて「ありがとうございました」(畠山 浩)

▼人事異動で広報担当を離れました。今まで取材や編集にご協力いただいた全ての皆さま、ありがとうございました。新しい職場は国体推進室。いわて国体成功に向けて頑張りたいと思います。(西村 慎太郎)

▼2年ぶりに広報担当となりました。明るく元気な広報を目指して製作したいと思います。よろしくお願します。(伊東 吉光)

▼この春から市政情報課勤務となりました。地域の「芽」や感動の「花」を皆さんにお伝えできるように頑張ります。(渡辺 恭弘)

▼9年ぶりの広報担当。前任の思いを胸に、皆さんの活躍を紙面に収めたいと思います。(高橋 英義)

▼心地よい春の日差しを感じられるようになり、桜の開花が待ち遠しい今日このごろ。入庁2年目を迎え、身の引き締まる思いです。皆さんからもっと愛されるI-Styleを目指します。(小野寺 裕香)

